

特 116

146



始



特 46

渡邊講師速

心理學全

日本大學
大正十三年度講義

持116
146



渡邊講師述 (非賣品)

理

學

全

日本大學
大正十三年度講義



心理學

目次

渡邊講師

一、緒論

第一章
第二章

心理學研究方法
心理學研究之範圍

二、本論

第一章

意識

第一節 意識 / 一般的性質

第二節 意識 / 內容

第三節 感情 / 要素

第四節 表象 / 要素

第五節 要素結合 / 方式

第二章

心

第一節 心意 / 意義

第二章	知
第三章	情
第四章	意
第一章	表
第一節	表出ノ意義
第二節	行動表情言語
第一款	行動
第二款	表情
第三款	身振
第四款	言語
第三節	生理的表出及ヒ解剖的表出
第四節	解剖的表出
第四章	結論

心理學概説

第一章

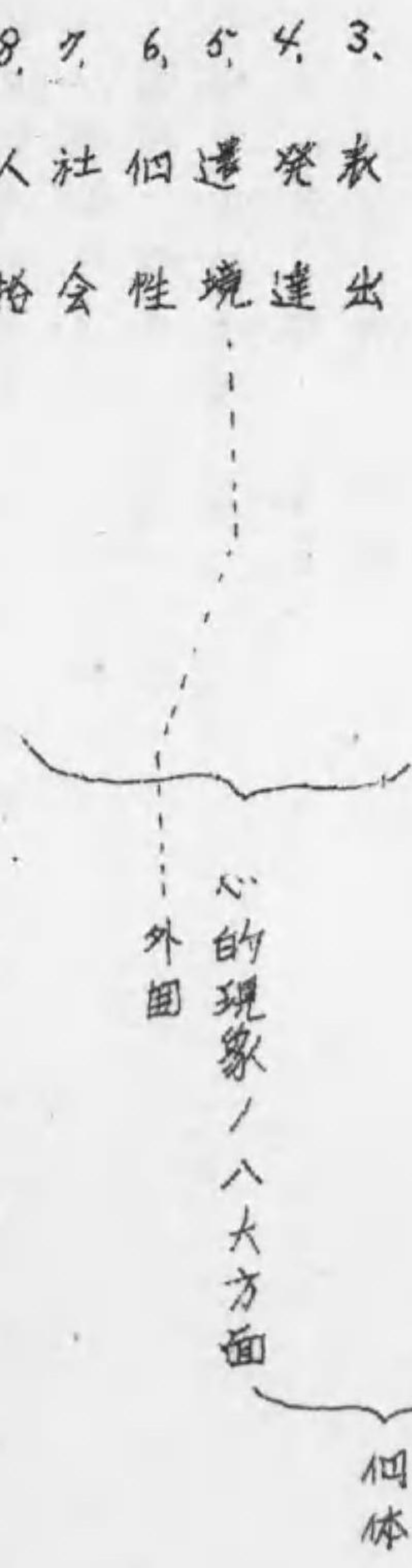
心理學研究方法

一、心理學ノアル問題ニ共通シテイルアラユル事項ヲ學術的ニ説明スル

二、心理學上ノアリトアラユル問題ヲ出來ル限リ迄ク人生ニ關係アル部分ヲ説明スル方法トアリ 心理學ノ共通セル部分ト重要ナル事項トヲ説明スル

定義

心理學ハ心の現象ノ學ナリ。
 心の現象トハ一言ニテイフコト能ハスアリトアラユル出來未事、我々ノ意識ニ關係ツケテ考ヘル心理的現象ト見ルコトカ出來ル
 意識 我々ノ言葉ヤ文字ナトデハイヒ表ハスコトノ出來ナイモノ
 唯我々ノ經驗ニ新ヘテ論スルヨリ外ハナイ
 意識 事實
 心理 機能



意識ノ外ナラス、
 表出、心意意識ノ身体ノ運動ヤ、形態ハ表出ナリ、
 発達、心意表出ノ方法カ生活ニ都合好ク或ハ悪シク変化スコレ
 ナ心意表出ノ発達トイフ、
 環境、表出モ発達モ我々ノ側ニ属スル出来事ナリ我々ノ外部ニ
 存在シテ心意表出ニ干渉シテ発達セシムルモノナリ、即チ我々ノ活
 動ノ相手トナルモノアリ之レヲ環境トイフ、
 個性、発達ノ結果トシテ一様ナラス種々ノ変化ヲ来ス、時ヲ異

ニシ所ヲ異ニスルト共ニ二度同シモノヲ生スルコトナシ、心意表
 出ノ発達スル有様ヲ個性トイフ、
 社会、此ノ如キ個性ヲ働キ相助ケ合フ有様ガ社会ナリ、社会カ
 動キカケル主体即チ内部ニアリテ働キカケルモノヲ社会トイフ、
 人格、主体各体ヲ人格トイフ、社会ノ成員タル価値、

第二章 心理学研究ノ範圍

心理学ノ學問ノ対象ヲ具ヘタルハキリシヤナリ、最近四五十年ニ
 発達シテ心理学トシテ独立セリ

構成學派

意識ヲ現象ノ事實トシテソノマ、ニ分解シソノ要素カラ組立ツラ
 如何ニ意識カ働ラカヲ了解セントスル方法ナリ、

Wundt 等 — Witt Stegel

米國ニエナリ、松本而太郎氏説参照

行動學派

意識ヲ日常ノ出来事ノ動ラク方面ヨリ考フルト運動ノ非常ニ干係アリ又心意ノミヨリ考フレバ表出ノ方面ヨリ研究スル方法ナリ、今日ノ心理学界ハ行動学ヲ以テ研究スルトコトナリ、ロイス(※)ヒルスベリ、ヤーキズ、ワットスン、精神検査……表出ヲ研究スル方法

機能学流

意識ノ我々日常生活ニ如何ニ働クヲ研究スル方面

新界ノ指導者 James (※)、エトセル、エビングハウス

發生学流

新界ノ指導者 スタンレホール、ホールトキン

環境学流

環境ヲ研究スル学流ヲ總称ス

環境
——
自覚的
人事的

環境カ人心ニ及ボス影響ヲ研究セテレタリ

風土心理学

人事的環境ノ研究ハ充分ナラズ、特ニ近時ノモノハ教育的心理学ナリ

教育心理学

教師カ団体ノ生徒ニ対スル意匠ノミナラズ或ル団体ニ対シテ如何ナル影響ヲ及ボスカ即チ人間同士ノ影響ヲ研究スルモノ、民族心理中ニ例シテ教育ハ教師カ生徒ニ対シテ影響ヲ及ボス、ソレカ如何ナル事績ニテ影響ヲ受クルカカ教育ノ善導ナリ、然ルニコノ教育研究發達セズ故ニ教育学ニ及ボス価値少ナシ未ダ体系ヲナサザレトモ

個性研究

ビネー(イム)、クベルボラー、(※)スターン、モイマン、ターマン、クラフククス

社会ノ方面ハ社会心理学者アリ

界ノ指導者(※)ヒーミト、(※)コホンド、(※)コクジユナル、(※)ロス

人格心理学

① ヴィリアムズトール、現代心理学ヲコノハ方面ヨリ分ケテ研究スレバ現代心理学ノ大体ヲ説明シ得ベシ

本論

第一章 意識

Gombrichius (英)
Bumwater (独)

第一節 意識ノ一般的性質

意識トハフハ一度氣ヲ付ケテ見ルト到ル知ニ働クソレハ自分ノ經驗ヲ變化サセテ見レハ分ル
1. 意識ニハ明瞭ナトコロト不明瞭ナトコロトアリ注意(attention)
意識ノ明瞭ナトコロ、所動的注意(Passive attention) 外ヨリ引キ
マケラル、注意、能動的注意(Active attention) 内ヨリ引キスト
コロノ注意、以上ハ意識ノ根本的ノモノナリ道々意識ハ不明瞭ト
ナリ遂ニ無意識トナル、意識ト無意識トノ境ノトコロヲ識圖ト稱ス、

意識ノ焦点ハドレホド明瞭ナルカトイハバ六ツ位マデハ焦点ノ内ニ入レル六ツハ最高限度

2. 内容 Interoception

所動的能動ノ注意ヲ自セ、意識ソレ自体ニ向ケルゴト文ナリ

3. 外 兼 表出ニヨリテ人他ノ意識ヲ察スル補助的方面ノ

第二節 意識ノ内容

1. 能動的注意ハ集中スレハスル程明瞭トナルモノト注意ヲ集中スレハスル程不明瞭トナルモノトアリ、前者ヲ表象トイヒ後者ヲ感情トイフ

Verstehung ----- Praesentation

Geistlich Mental feeling

ピアノノ音ヲ遠クニテ聞ク時ハ曲ヲ知り居ルトソノ曲ヲ思ヒ愉快ヲ感スソノ時高低(音)ヲ知ルハ、……表象、感情ノ方ハ消エテ失フ……感情ナリ、即チ意識ハ迎フルカ如ク、感情ハ笑フカ如ク

2 表象、同シ注意ヲスレバ意識ノ表面ニ表ハルニニ通りアリ

即チ一 印象……新ラシキ表象
觀念……印象ハ吸シテ觀念トナル

3. 要素、印象ヤ觀念ヲ要素ニ分解スル、感情モ同シ表象ハ
複雑ト要素ナリ、感情ハ簡單ナリ

第三節 感情ノ要素

感情ノ要素ハ欲々ノ日常経験スル感情ハ相違ニ複雑ナリ、今コノ
複雑ナル感情ヲ出来得ル限り簡單ナル要素ニ分解スル、然レトモ水
ヲ水素ト酸素ノ如クニハ分解スルコト能ハズ欲々ノ注意ヲ以テ一方
ヲ意識ニ上セ一方ヲ上セナイ様ニスル、抽取シ抽捨ス、即チ内省法
ニヨリ分析ス、
1. 感情ニハ興奮、沈静ト対立セル要素アリ、而シテ感情ノ要素
ヲ感心トイフ
2. 緊張ト弛緩トイフ感心アリ
3. 快、不快

コノ四ツハ独立シテ表ハレズ感心複合シテ表ハル春ノ心持ヲ分析ス
レバ

春の中にたへて櫻のなかりせば

春の心はのどけからまし 丘原兼平

興奮ナ快

久方の光のどけき春の日に しず心なく春のちろろん / 如シ

秋ノ感情ハ

村雨の落もまたひめまきの葉に 霧立ちけほる秋の夕暮

感心ト緊張トナリ

心なき身にもあわれは知らルけり しき立つ涙の秋の夕暮

4. 中性 以上ノ四ツノ中ニ入ラズ何テモナキモノナリ

第四節 表象ノ要素

表象ハ吾人カ注意スレバスル程意識ノ内容カ明瞭トナルモノナリ、
換言スレハ感情ハ外部ヨリ来ルモノヲ内部ヨリ迎へル様ニ感スルモノ
ナリ、ソノ外部ヨリ来ルモノヲ刺激トイフ、表象ト感情ト調和シ

タ状態之意識ノ内容ナリ

今刺戟カ来ル場合ト、過去ノ刺戟ニ対シテ表象的ニ意識ノ内容ヲ有スル場合トアリ、現在ニ来ル表象ヲ印象トイヒ過去ノ表象ヲ觀念ト云フ

觀念ト印象トノ差、印象ハ意識明瞭ナリ、而シテ比較的ニ系統性ヲ有ス、然ルニ觀念ハ印象ニ比シテハ不明瞭ナリコレソノ特長ナリ、又印象ハ神経系統ヨリ考察スレハ末梢的ナルモ觀念ハ中枢的ナリ、ユレモ亦特長ノ一ナリ、カク異ルモノノ性質ハ一ナリ從テ兩者ノ種類ノ数モ亦同一ナリ、但シ夢ノ意識ハ反対ナリテ觀念ノ意識ハ印象ノ意識トハソノ明瞭ノ度ニ於テ反対ナル、表象ヲ簡單ナル要素ニ分類スル所ハ

表象 — 印象 — 感覺 — 末梢的
 — 觀念 — 心象 — 中枢的

印象ハ感覺ノ複雑シタルモノナルヲアル印象ヨリ例ヘバ色ノミヲ採キ取レバ色ノ感覺ヲ得ベシ、印象ハ此マシテ觀念トナル

感覺ノ種類

シエリンタン氏、感覺ヲ生スル場合ニヨル分類

- 1. 内部ノ感覺、消化腺官ノ内部ニアル感覺機官（但シ舌ハ外（舌喉腸胃等）部ヘ入レルモ可トス）
- 2. 中部感覺、内部ト外部トノ中間ニアルモノ（筋肉肉節、睫、内耳ノ三半規管）
- 3. 外部感覺、外部ニ露出セル感覺ナリ（目、鼻、耳（色）皮膚）

以上ノ感覺ノ種類ニ応シテ感覺ノ種類アリ

官覺ノ種類

- 1. 内部感覺ニ屬スルモノ、渴飢、飽、痛、温
 - 2. 中部感覺ニ屬スルモノ、重、疲労、移動、緊張、平衡
 - 3. 外部感覺ニ屬スルモノ、色、光、音、味、香、觸ナリ
- 物ノ形ハ中心感覺トノ調和ニ依リテ知ラルカク見レハ心象ノ種類

又亦以上ト同一ナルモノナリ

感覚ノ種類

内部感官ノ感覚、
中部感官ノ感覚、
外部感官ノ感覚、

身体 体感覚、
運動感覚

A 近接感覚

觸覚、
味覚、
嗅覚、
圧、痛、温、冷、
甘、酸、苦、鹹、
香、嗅、

B 遠接感覚

聴覚、
視覚、
爆音、甜音、
色、光、

接觸シテ殆クテ感スル外部感覚ハ刺激力身体ノ外部ニアル、嗅覚ハ稍ニ遠クテ可。

一、味覚



甘鹹ハ適當ニ混スレバヨロシ
中和 砂糖 9%
塩 9%
甘ト酸 弱×合フ
鹹苦 尚弱シ

味ハ以上ノ四ナリ、之レカ種々ノ強キニ結合シ、温度、觸覚、嗅覚、結合シテ味ヲ生ス、舌ヲ感スル味ハ以上四ナリ、舌ヲ感スル場所

1. 舌ノ先
2. 舌ノ側
3. 舌ノ根
4. 舌ノ面

ニ、嗅覚
ヘニンググ氏ノ図解 (、、、) ハ似タル嗅ナリ

腐臭 (硫化水素)



三、聴覚

聴覚 (調音) — 瞬間性、連続性、音、音叉

四、視覚

視覚 (色光) — 色光覚

心理学上ノ光ノ強度ノ區別



通常ノ區別ナリ

赤橙黄緑青藍紫

心象

感覚ノ去ツタ後チコレト同性質ノモノカ残ルヲイフ

残象

感覚ト心象トノ中間ノモノアリ (印象ト觀念ノ中間) 感覚ノ刺激去リテ未カ心象ニ至ラザル中間ノモノ、残存スル瞬間ニ長短アリ例、燈燈ヲ消シマツケノ火ヲ消シ火ノツイタルモノヲ振り廻ス時ハ輪ヲ書クカ如シ

残象ノ種類

1. 積極残象

元ノ感覚ト同シモノ

2. 消極残象

元ノ感覚ト反対ナルモノ

3. 附帯心象

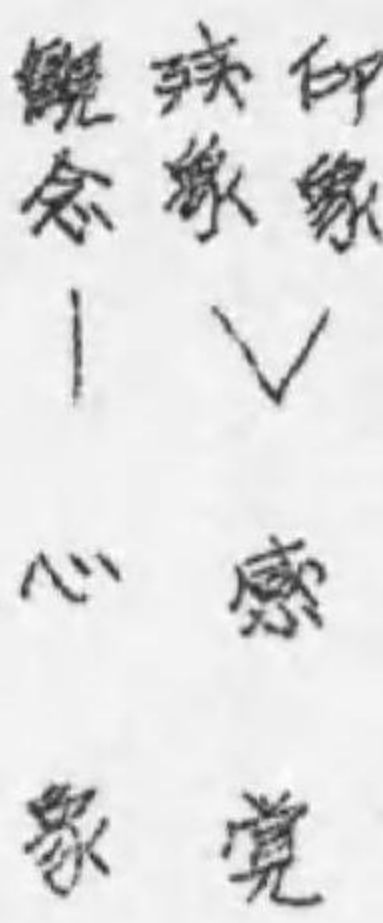
cca

a. 記憶心象

残象ト以タルモノ多クアリ、マバ記憶残象トイフ名ヲ知ラレ、トイヌノヲ筆記ヲスル際ニ紙手ノ声カ数秒間耳ニ残リ紙々ハトイヘ

ヲ心象ノ橋渡ヲスル意識内容トスルコトガ出来ル、

表象



觀念

觀念トハ印象対象トハ異リ感覺的刺戟ナクシテ表ハレル意識ノ種ナリ、之レヲ出来ル犬猿等ナ成文即チ要素ニ分類スレハ心象ト名スルコトヲ得、觀念ヲ分類スレハ心象トナルコノ心象ヲ

自由心象ト云フ

感覺ニハ附帯セスシテ表ハル、然シナカラ性項上感覺ハ印象対象ト映リナシ、シタガツテ心象ノ種類ハ感覺ノ種類種ナリ、即チ

中部心象、外部心象、内部心象ナリ

心象ハ意識ノ表ニ表ハル、ノミニテ感覺機関ト関係ナシ、從ツテ

觀念ノ種類ハ感覺ト同シ *Wundt* ハコレ等ノ區別ヲ設ケルハ不當ナ

リトイヘリ、然シナカラ性項ハ同一ナリ、要スルニ分類ハ便宜上ノ

向題ナリ、種々ノ心理学上便宜ナル故分類セリ普通ノ醒メタル意識ニ於テハ觀念心象ハ微弱ニシテ減シ易シ一感覺印象ニ比シテ一觀念ヤ心象ハ輪廓カ明ラカテナイ

觀念ハ如何ナル種類アリヤ

觀念——心象(自由心象)

種類

a. 個体觀念 *idea sept*

b. 一般觀念(概念) *Con sept*

個体觀念カ普通ノ觀念ナリ *idea sept* 一般觀念ハ他ノ心理学

ヤ哲学等ノ語ヲ用ヒタルモノヲ概念ト稱ス *Con sept*

例、白堊ノ印象アリ、取り去リタル後、歌ノ中ニ白堊ヲ思ヒ考ベ

ルコトカ出来ル、コレ個体觀念ナリ、トコロガアノ白堊コノ白堊等

一種一種特別ノ觀念ニアラス、一般ニ白堊トハ石灰ヤ粉ヲ作り黒

板ニ字ヲ書クモノナリト云フ即チ白堊ハ一般觀念ナリ

此白堊ヤ、アノ白堊ヲ指スニ非ズ

自分ノ机ト云フハ個体観念ナリ、然シ机ト云フモノハ字ヲ書キ書
 ヲ読ムモノナリトイフ観念ハ一般観念即チ概念ナリ、然シナカラ一
 般観念個体観念ニシヨ印象ヨリ来レル観念ナリ、コレヲ他ノ方面ヨ
 リ考フレバ皆連意識ノ上ニ表ハレルモノハ同ジナリ一方ノ個体観念
 ハ意識ニ表ハレルソレガ々ノ観念ノ代表ハ唯一ツナリ、コノ印象カ
 白聖唯ダ一ツナリ、

概念ノ場合ハ意識ニ表ハレル場合ト同一ナレトモ無数ノモノヲ代
 表スル即チ機能ヲ異ニスル観念モ概念モ并シク心象ナリ、故ニソノ
 種類ハ心象ノ側ヨリ見レバ感覚ノ種類程アリ、最モ有力ナル心象ハ
 視心象ナリ、視心象即チ色ヤ形ヤ色ハ最モヨク観念ノ場合ニ表ハル、
 コレニ次クハ聴心象ナリ、味ノ心象モ嗅ノ心象モ全然ナキコトニハ
 非ラス、梅干ヲ食フ時ニハ唾液ヲ出ス、蒲焼トイヘハ食ヒツケタル
 人ハ嗅ヲ思ヒ出スケレトモ直チニ消ユル点ハ感覚ト異ナル心象ヲ結
 合スル方法ニ依リテ観念ノ概念トナル、ソノ種類ハ印象ノ種類ト同

印象ノ種類及ビ観念ノ種類

1. 物質的印象ノ観念

I 性的印象

(観念)

II 空間

〃

III 時

〃

IV 運動

〃

V 数量

〃

事件印象

〃

基本
 汎生

2. 言葉印象

I 象徴印象

(〃)

II 音声印象

(〃)

3. 心音印象

I 観念印象

(〃)

II 情意印象

(〃)

以上實際存スルモノノ心理学上ニ分析シテ或ル法則ニ結合スル

分析トハ以上ノ別ガ独立シテ存セス相関係ヲシテ存ス、之レヲ漸次一ツ一ツ分ツ様ニナリ、之ヲ結合シテ又或ル全体ノ意味ヲ生ズ例ハバ、琴ノ糸ノ一本一本ノ音又大段ノ音

第五節 要素結合ノ方式

感覺モ対象モ心象連合結合ニヨリテ結合スル、連合トハ要素カ所動的注意ノモトニ結合シテ来ル場合ナリ、即チ要素カ自然ニ結合スル場合ナリ、之レニ反シテ統合ハ能動的注意ノ下ニ結合セシムルナリ

先ツ心的要素ニハ連合ト統合トノニアリ、連合ニハ次ノ方式アリ

- 1. 同時的連合
- 2. 継起的連合

同時的連合ハ要素カ同時ニ自然ニ結合スル継起的連合ハ要素カ次々ト継起的ニ結合スル連合ト統合トガ継起的ト同時的トヲ問ハス一ノ方式アリ、

1. 同種ノ要素ハ同種ノ要素ヨリ結合ス、之ヲ同種結合ノ法則ト

イフ、モウ一ツハ同時的空間的ニ接近シテ居ルモノカ結合スル之ヲ

2. 接近結合トイフ

英國ノ古キ心理学者ニ連合心理学者アリ、心理学上ノスベテノ出来事ヲ觀念ノ連合干係ヨリ説明セントス、觀念ノ連合ニハ類似ト同種ノニ方式アルコトヲ解セリ、彼等カ類似結合トイフハ同種結合ナリ、接近結合トイフハ接近結合ヲイフナリ、英口ノ学者ト彼等ノ差ハ次ノニ点ナリ、彼等ハ心的現象ハ總テノ觀念ノ連合ニヨリテ生スト考ヘル即チ觀念ヲ以テ單一ナルモノト考ヘタリ、新ヲシキ心理学者ハコレヲ兼認セズ最モ簡單ナルモノハ心象ナリ、觀念ハ幾分ノ心象ノ結合ナリ、ソレノミナラス心的現象ハ感覺心象應答ノ要素ノ結合ニヨリテ生スルナリ、一ハ要素ノ結合ナリ、一ハ感情方面ヲ含ム大体要素連合ノ方式ハ糸合、同化、混化、ノ三大方式ニヨリテ心的結合全体ヲナス、連合中ニモ複雑ナルモノアリ、一本ノ糸ヲ張リテ中ヲ彈ク時ニ起ル音ト他ノ音ト結合シテ同時的ニ生スル同時ノ音カ結合スル、之ヲ融合トイフ、最モ密接ナル結合ナリ又連合ノ一種ニ

ニシテ同化類化アリ

廣氣ヲ見テ明ルイト思フ、コノ時光ノ印象ト明ルイ觀念トヲ結合スルニシテ同化トイフ

光ノ感覺ト感ハ心象ト同時ニ連合スルニシテ混化トイフ道アリ

要スルニ同時的ニ自然ニ結合スルニシテ所動の注意ノモトニ連合カ行ハレルトイフ

例ハ八月一日ノ地震アリ、名古屋ノ人アリ、名古屋ノ大地震ヲ思出シテモウ揺返シカ来タカラコレヨリ大ナル地震ハ来ラストイヒタリ、

之レヲ繼起的連合トイフ、前ノ記憶ヲ呼び起ス、即チ回想スルコト即チ時間ノアルコト、自然ニ思ヒ浮ス、之道ハ連合ナリ

更ニ進ミテ色々ノモノヲ考ヘ想像スル時ハ種々ノ心的要素カ自然ニ結合マズ能動的ニ非ラザレバ結合セズ、数学ノ時ナトスト之ト加フレハトナル等ハ我々ニハ連合ナレトモ子供ニナレハ然ラヌ考ヘサレハ出来ス、即チ能動的ノ注意ヲ以テ結合セザルベカラヌ、数学

ノ難カシキモノヲ考フル時ハ相当考ヘサル可カラヌ、之ヲ結合トイフ、結合ハニノ方式ニヨリテ繼起的、同時的ニ結合スル、

今迄ナキ要素ニ含マレカル新タナ要素カ表ハレル (Wundt) 想像的結合ヲスル

ニツノ「エホルヤ」トナル心的要素カ結合スレバ新ラシイ要素生ス即チ指觸覺ト有ノ調節ト結合シテ之ハ何カ、又大サ等ヲ知ル

覺感ガ心象カ感カニ結合シテ想像的結合ノ法則ガ存在ス

コノ様ニ心的複合体有在スル我等ノ日常ノ感情、現象、印象概念カ種々ノ動キヲナスヲ心算トイフ、

第二章 心意

第一節 心意ノ意義

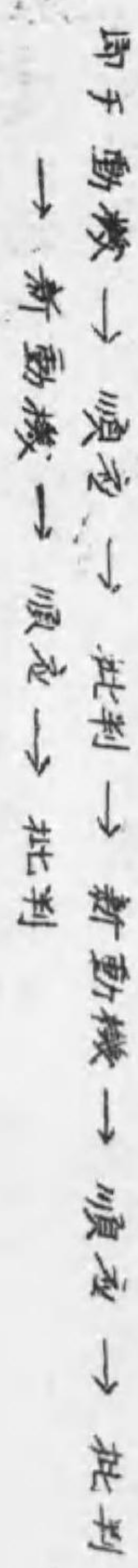
注意ノ撰擇制限ノ働(心意受納ノ働キ)

心的複合体が、我々ノ生活ニ働ク、ソノ種類性質ニ依シテ種々ノ複雑ナル複合体ヲナス、之ヲ心意。心、精神トイフ。心、精神、心意トイフモノハ、環境即チ我等ノ日常生活ヲ心意ニ對シテ、我々ノ外部ヨリ無数ノ刺激ヲ受ク、ソノ中ニ我々ノ日常生活ニ無数ノ刺激ヲ受ケルト、或ルニツミツノ刺激ニ對シテ、生活ニ必要ナル刺激ヲ撰択ス。

之ヲ注意ノ撰擇制限ノ働トイフ。又之レヲ我々ノ心意ノ受納ノ働キトイフ。

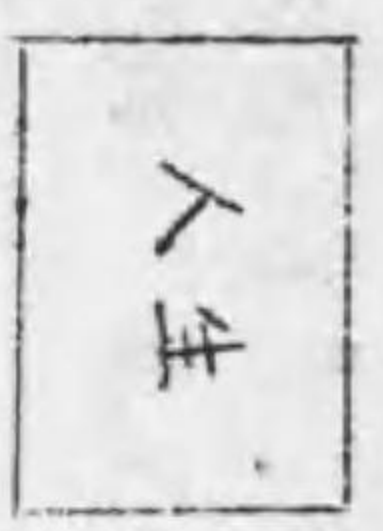
此ノ様ニシテ我々ハ特ニ注意シタ刺戟ニ對シテ、ドウニカ配置シヤウトイフ動機ヲ起ス、之カ動機ニ對シテ順應スル働キヲ起ス、次ニ此ノ順應ノ結果ヲ動機ニ對シテ批判スル働キヲ起ス、トコロガ一旦批判スルト、又ドウニカ撲振スル働キが起ル、例ハ

客ニ行キテ菓子が出ル、コレヲ食スルト、ムセツパイ、茶ヲノミタイ、茶ヲノム、又菓子ヲ食フ、



吾々ノ日常生活ハコノ動機、順應、批判ノ三階段ヲ循環シテ五六十年ノ連鎖ヲ係ガ人生ナリ、此ノ三方ヨリ人生ヲ見レハ可能ナリ

Abt Rivet 附録 命題



人生論圖

人生ノ常トシテハ動機、順應、批判が不満足ニ終リ勝ナリ、Wantedニシテ目的超越ノ法則ナリ、不満足ナル故又新ナル動機ヲ起シテ人生ハ継続サルトイヘリ、

Lesety der Hotelgarnie der Gorniche
然シテラコノ人生ノ解米ハ Rivet

佛語トノ関係

風トハ東洋ニ於テハ原始佛教徒ト係ヘタリ、三法ノ輪廻ト称ス、人ハ常ニ起ラズ、煩惱ヲ起ス、之レ動機ナリ、業又業行

業——煩惱——苦——不満足
即チ業、業、苦ノ輪廻ノ中ニ卷キ込マレテ苦シム、然ラハ此輪廻

ノ苦ヨリ故ハントセリ、

頭を……(兼)ニ批判
動機……

棒程頭フテ、針程カナク、
棒程頭フテ棒程叶フ様ニスルニハ、頭ヲ減ラスコトニヨリテ、満
足ノ度ハ多クナル、

四 諦

之レニヨリテ佛ハ解脱スルモノト考ヘタリ
明→無→空→道

十二因縁

頭 兼 明

之ヲ心理学上ヨリ較フレハ動機ノ働キヲナス時、意的活動、又ハ
意、

頭をノ活動ヲナス時ハ 知的活動 知 情
批判 ヲ 又ハ 情

之ノ意識ノ象ヲヨシ 意 知 情
比 較 ス レ ハ 知 情 覚 感 統 合 ナ ヲ

知ハ外部情ヲ有ル感ヲ
知ハ内部情ヲ有ル感ヲ

運動ハ知情兩者ノ活動ナレトモ、主トシテ意ナリ、即チ知情意ノ
三縁ニ介ル、
構成機能ヲ説明セシ
連合ヨリ統合ニ進ム順序ニヨラン

第二節 知

一 私々ニ對シテ外部ヨリ来レル刺激ヲ受納スル機能ヲ知ト称ス、
(刺激受納)

二、同シ形式ガ外界ヨリ刺激ヲ受ケタルトキ、

注意、制限スル働キヲ知ト称ス、(刺激順カ)

知ハ機能、構成上ヨリ四大別スルコトヲ得、即チ知覚、記憶、

想像、思考、

機能上ヨリ見レハ現在ノ刺激ヨリ来ル機能ヨリ、識別的順カナ

リ、

機能上

現在ノ刺激ニ対スル

知覚、印象 + 概念 (同時的)

記憶、印象 + 概念 (継続的)

現在ノ刺激ニ対スル識別的順カ

過去ノ経験ヲ利用スル順カ

C. 想像 → 興味 → 新奇ノ経験ヲ

思考 → 感情 → 創造スル順カ

記憶ハ印象ニ概念トガ連合シテ成立ツモノナレトモ、知覚ト異

ナルトコロハ、時間ノ継起的ニ起レルナリ、尚又概念ト概念ト

ノ聯合ヨリ起ル場合モアリ、

想像ハ概念ト概念トガ継起的ニ結合スルモノナリ、ソノ方法ニ種

カアリ

如シ、

思考ハ概念ト概念ト結合スル場合甚ク困難ヲ生ス、例ハ作文ノ

何レモ概念ト概念トノ継起的ノ統合ニ於テハ同シケレトモ、一

方ハ興味ヨリ一方ハ疑惑ヨリ致ハ

思考ハ構成上ヨリ見レハ概念ト概念トノ継起的統合ナリ、(枯

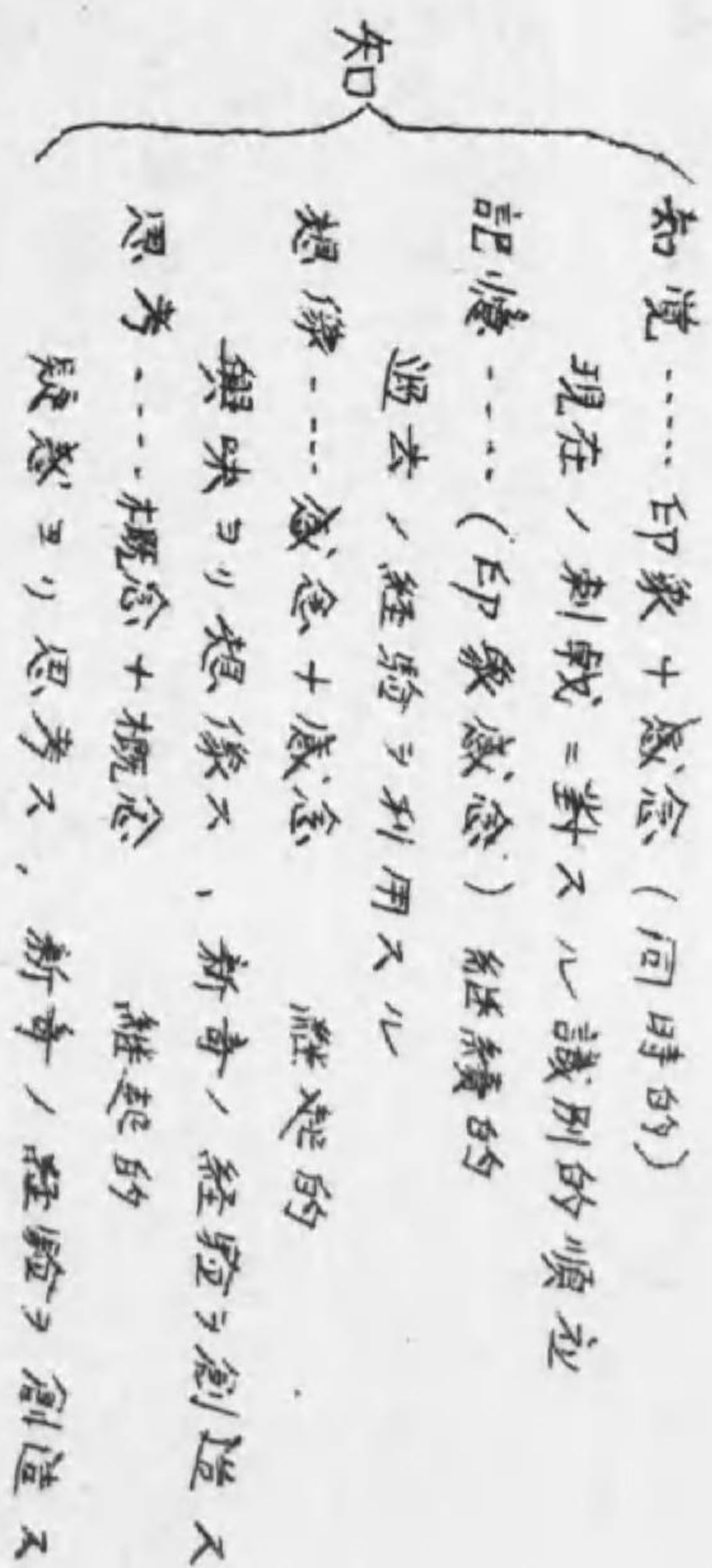
枝ニ鳥のとりけり秋の暮)

之レハ大別セルモノナルモ、知覚ハ記憶ニ進ムニ從ヒ機能モ、

構成モ段々ソノ作用ハ複雑トナレリ、

知ラ一括スレハ

三三



第三節 情

情ノ作用ハ知ト順応シタル結果ニ對シテ、モトノ動機ニ對シ照シ合シテ批判スルニアリ。

一ツノ作用ノミナラス、内外ノ刺激ヲ受領シタル結果ニ對シテモソレニ應ジタル情が働クナリ。ソノ干係ハ恰モ知ノ本領が動機ニ對スル順応ノ働キト同シ様ニ刺激ヲ受納ス。

然ラハ斯カル情ハ結局如何ナル内容ヲ有スルカトイハハ、大体次ノ三乃至四ニ大別シテ考察スルヲ適當トス、

情感、情緒、(情趣)、情操、(ハ自分ノ考ヘニシテ、概括シタル名目ヲ與ヘス、之レカ適否ハ知ラス、我々ハコレヨリ機能、構成ノ両方面ヨリ考察セントス。

一、情感

機能上受納ノ結果、事物(Thing)トシテ表ハレタル時ニ、ソレヲ批判セントスル情ノ作用ヲイフ

二、情緒

受納又ハ順応ノ結果が事件トシテ表ハレタルトキニ、之レヲ批判

三四

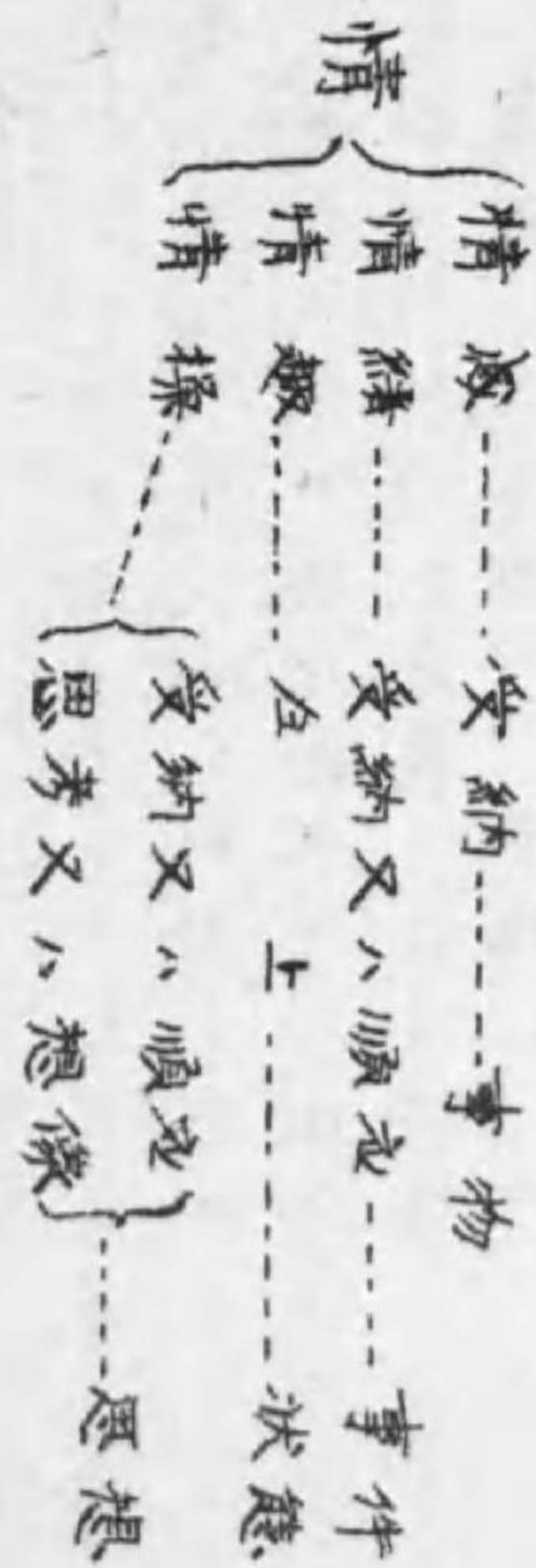
セントスルトキニ起ル情ヲ云フ、

三、情趣

順應又ハ受納ノ結果カ状態トシテ表ハレタルトキニ、之ヲ批判セ
ントシテ表ハレタル情。

四、情操

受納ノ結果又ハ順應ノ結果トシテ起リタルトキ、之レヲ批判トシ
テ表ハレタル情。



構成上

事物事件ハ概ネ知覚ノ結果印象トシテ我々ニ與ヘラル
又状態アルモノハ、我々ノ身体ノ外部ニアル事物ヤ事件ノ状態デ
アル、

之レ等ガ大分印象トシテ我々ニ與ヘラル、然シナガラ事物、事
件、状態モ我々ノ記憶ノ内容トナリテ表ハレルコトモ来シテ希デ
ハナイ、

又状態アルモノハ思想ノ状態アル、コレアルノテ之ガ觀念若
クハ概念相互ノ干渉ニ干係ヲモリテキル、コトガ屢々アル、

随テ情ノ批判ノ誘因トナルト、コノ事物、事件、状態及思想、
是等ニ対シテ環境カ結合スルコトニヨリテ、情ノ内容カ出未ルノ
ヲアル、ソノ結合ノ方式ハ大体上聯合ノ場合ニ於テ見タ様ニ是等
ノ誘因ニ対シテ種々ナル方法ノ感応カ所働的注意ノモトニ結合ス
ルノヲ常トス、

只最後ノ情様ノ場合ニ於テハ吾々ノ偉大ナル努力ヲ待ツテ始メテ感応ノ結合ヲ見ルコトカアルノデアツテ、コレヲ感応結合ノ場合ト考ヘルコトガ適當デアル、

「情感ノ區分」

(feeling on object feeling)

- 一、 幹感
- 二、 覚感 (官感)
- 三、 美感

乙、 体感 (身体感情又ハ有機感情)

事物が吾々ノ身体ノ内部ノモノデアツタ場合、体感ヲ生ス、
(例) 食物が胃中ニ一杯カトスルト満腹ノ感ヲ起スト同時ニ唇ヲモ立ツテモ唇ラレナクナル様十心持ニナル、コレヲ

体感トイフ、又喉ノカワクトイフ知覚が伴ツテ不快ナル体感が起ルノデアル、

又秋ノ澄ミワタリタル時ニ郊外散歩ヲモスレバ、サツパリシタ気分ニナルノデアル、コレヲ体感トイフ、

乙、 覚感 (感官感情、感覚感情)

主トシテ外部感覚ニ事物がアラワレテ未テ、殊ニ外部感覚中ノ近接感覚トシテ表ハレタル場合ハ触覚、味覚、嗅覚ノ内容トシテ事物が表ハレタル場合ソレニ応シテ現ハレタル情ヲ覚感トイフ、

乙、 美感

外部感覚中ノ遠隔感覚ノ内容トシテ事物が表ハレテ未タ(聴覚、視覚ノ内容トシテ)場合ニ、ソレニ応シテ現ハレタル情が美感デアル、

旧派ノモノハ耳ト目トノミニヨリ感スルモノデアルト主張シテナル、而シテ近接感覚ニハシタガ、近代ハ下等感覚タル

モノニモ尚ホ美感ヲ伴フコト多イト称ス。
グランド教授ハ藝術美ハ高等感覺ニヨリ自然美ハ下等感覺ニ
ヨルコトが多イト称ス。

(例) a. 春ノ景色ハ温カナ風ガ肌ヲナゲルコトニヨリテ美感ガ
起ルノデアル。

本、或ル彫刻家ガ肉ノ温ミヲ感セシムル為メ、或ル装置
ヲセシメタル結果批評ラ受けタガ、必ズシモ美感ヲ有
マストハ称セラレス

(例)

温イ湯ニツカッテ愉快ト感スルハ感覺デ、砂糖ヲナメテ
甘イト思ヒ、腐敗シタモノ食ヘテ、イヤト思ヒラナシ、
死体ノ臭ヲカイテ惡感情ヲ起スノハ覺感デアル。

情緒 (emotion)

一 意義

情緒トハ順応ノ結果若クハ受納ノ結果ガ事件トシテ表ハレタ際
ニソレヲ批判スル働キライフ。

二 区分

- (1) 現感、事件ガ現存シテイル場合ニ起ル情緒
- (2) 去感、事件ノ過キ去リテ起ル情緒
- (3) 未感、事件ガ將ニ又当然ニ来ラントスル時ニ起ル情緒

(3) 去感

自分ガ悪イ行ヲシタコトヲ思ヒ浮ヘテ後悔ノ情起ルガ如キ印
チ之レナリ

カノ地震當時米大使ウツド氏郊外ニ避難シテ困難セルトキ
農民ガ疊ヲ持チ出シテ、彼ヲ慰安シタ、之レニ感シタ、ウツ
ド氏ハ本國ニ向ッテ「全米ハ起テヨ、糧食ト衣服ヲ送レ」ト
電報ヲ打テハ、ソノ時ハ必ズ去感ノ情起レルナラン、又三十
一日午后二時東京ヲ去ラントスル時市民ハ之レヲ送ル其時ハ

四。

又去感ノ情起レルナリ

④、現感

非常ニ主派ナ行ヒラシタ人ヲ見ルト思ハス賞讃ノ情起ル、斯クノ如ク現在ノ事件ニ対シテ起ルモノヲ現感ト称ス、又子供ガニコノ笑ツテ来ル、又主去ルトキニ如何ニモ可憐イラシイトイフ情カ起ルモ之レ現感ナリ、又突然ニ蛇ガ日前ニ又トツト出タトキニ、ハツト驚カサレル時ニ起ルノモーツノ現感デアル、

⑤、未感

希望ノ情ノ如キハ即チ未感デアル、

ソノ反面ニ於テ憂慮ニタエナイト去フ情モ亦未感デアル

(例)

復興院ノ計劃ハ物負的ニハ兎モ角精神的ニハ甚ダ憂慮ニタ

ヘナイ等ノ如シ

斯クノ如ク切り雜シテ見レハ分レルケレトモ情意乃至情趣、情操ト少シク趣ヲ異ニス、情緒ノ外ハ批評ノ姿ガ終止的ニ表ハレルモノデアアルガ、情緒ハ斯ク引キ雜シテ考ヘルヨリモ、一ツノ事変トシテ考ヘルガ適當デアルト思フ、即チ連絡セルノデアアル

(例)

茲ル事件ニ対シテ希望ヲ有スルトスル、ソノ希望ガ実現サレハ満足ノ情(主ニ現感)起リ、実現サレスハ失望へ去感又ハ現感)ノ情緒起ル、憂慮(未感)シテキル姿其ノマ、ノ姿ガ現実スルト不快ノ情緒ガ起ル、之レヲ驚クト称ス、憂慮シテ井々事ガ突然破壊セラル、ト意外ノ情起ル、之レヲ吾々ハ安堵ト称ス、

憂慮セル事件ガ永ビクト希望ノ情起リ、ソノ希望セルコトカ突然破壊サレハ不快ノ情即チ失望ノ情起リ、之レカ突然実現サレルト愉快ノ情ガ起リ満足ガアルモノデアアル、斯クノ

如ク各情緒ガ変ル〜表ハレルガ之レガ實際デアル

四三

「情趣」

Mood (靜カチクイナ情)

類今 Passion (激情)

学者ニヨリ異ル

(意義)

順應ノ結果及受納ノ結果ガ状態トシテ之レヲ批判セントスルト
キハ情趣トイフ

A、吾々ノ身体ノ外部ノ事物ニ對シテ起ル情趣、即チ物体ニ對
スル状態ノ情趣

B、吾々ノ身体ノ内部ノ事物ニ對シテ起ル情趣、即チ心界ニ對
スル状態ノ情趣

前ニ經驗シタルコトニ二度會フト、コレハ一度經驗シタコトガ
アルトイフ状態ノ感ヲ生ス、之レヲ再認ノ感トイフ、

内部ノ状態ニ對シテモ再認アリ、一寸忘レタ時思ヒ出ス、コ
レ再認ナリ、

吾々ノ想像、思考ノ結果トシテ創作シタルトキ、新ラシイ感
ヲ起ス、之レヲ新奇ノ感情ト称ス、心算ニ對シテ起ル情趣ノ如
シ、

決断(決意ノ情)

活動ノ伴フ情趣

自由意志ノ情趣

自分一人ヲヤッタト思フ時ノ心持、

「情操」

Sentiment

Sentimental. (感傷的)

順應ノ結果又ハ受納ノ結果ガ思想トシテ興ヘラレタトキ、之レ
ニ對シテ批判スル、コレヲ情操トイフ、千変万化極リナキナリ、
右表タル程度マテ研究セラレ、四大別サル、

四四

思想(想像及思考)ノ結果



落キツカナイ、最後迄達シナイ、疑惑ノ状態、想像ニ伴フ興味ノ状態

結果ノ時ハ急轉直下批判ヲ下ス場合ト著クシテヨリ批判ヲ下ス場合トアリ、

相反スル批判ヲ下スコト、情操ノ特色ナリ、善ニ対シテ醜アリ、善ニ対シテ惡、真ニ對シテ偽、安ニ對シテ不安アリ、

善感ハ耳ニ聞キ、目ニ見ル物体ニ對シテ、善感ヲ起ス場合ト區別マサルヘカラス、

例ハ、
カンテノ詩ハ一方美的情操ニシテ一方醜的情操トヲ書ク、

論理的情操

(興味——疑惑)結着ス、
疑惑ニ始マリ、真偽トナル、

例ハ、

鯨ハ魚類ナリ——鯨ハ哺乳類ナリ、

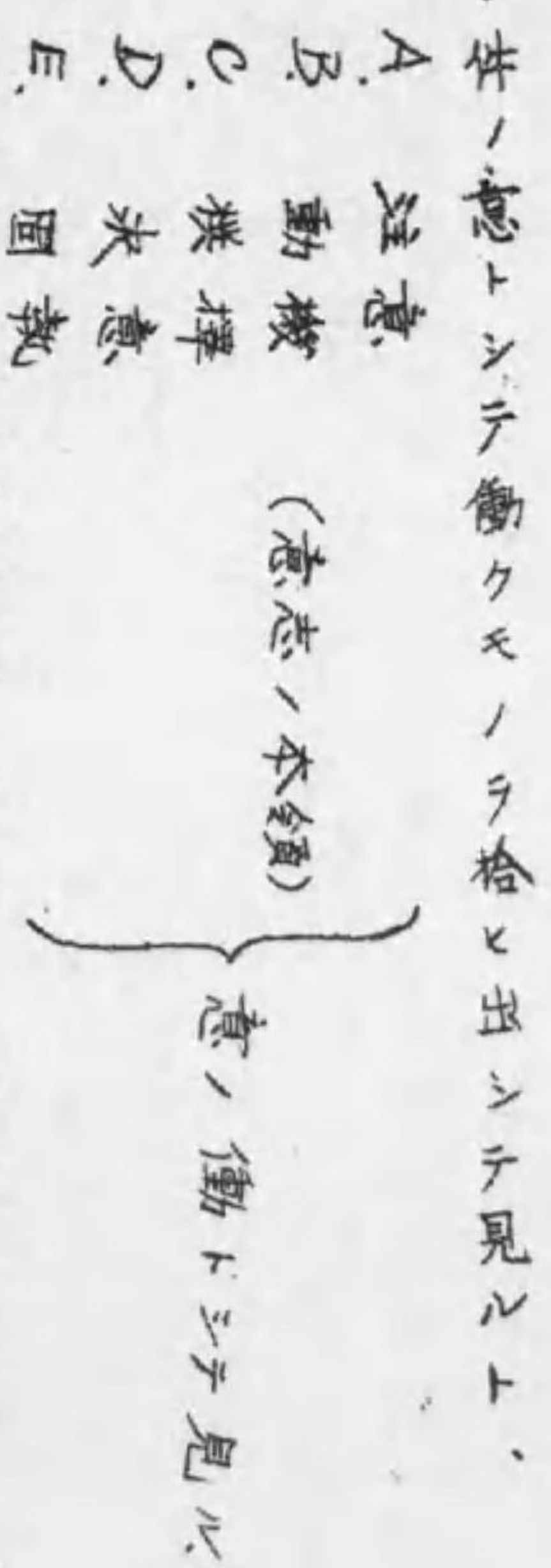
哲学者ハコレヲ價値判断トイフ、
而シテ情ノ内容ハ思想デアアル、

第四節 意

Intellect (智)
Feeling (情)
Will (意)

意ノ働キハ知ト情トノ綜合シタ働キト見ルコトガ出来ル、スベテノ働キノ綜合セル働キライフ、然ラハ智ト情トノ外ニハ無イカトイヘハ智ノ情トノ綜合ノ原理ニヨリテ表ハル、働キソノモノハ智的要素ト見エ、又情的要素トモ見エル働キヲトス頭著トモノアリ、即チカノ意識ト概括的ニ呼ブコトガ出来ル、若シクハ活動ノ意識ト呼ブ頭著ト働キアルモノガアル、コレヲ分析スレハ感覺感情ナリ、又感應トモ見ルコトガ出来ル、
感覺ノ方面トシテハ筋肉、関節、腱等ノ運動ノ知覚ニ表ハレルモノ、カノ感覺的致ハ感覺トナリ、ソノ他皮膚等ノ壓迫ノ感ジトナル感情トシテハ興奮、沈靜、カ結合シテ、カノ意識及活動ノ意識トナ

コレガ智情ノ著シキ表ハレノ一ツチアル、カクノ如キ意識ガ智情ノ綜合シテ働キテ意ノ内ニアル特別ノ機能ヲ演スルモノアリ、即チ動機トシテ日常生活ニ働ラク、又日常生活ニ対シテノ心ノ意識ノ外部カラ受ケル刺激サ同一ノ効力アリ、外部カラノ刺激ヲ通シテ起ル、動機ガ意トシテ働ク本領タルモノナリ、



マツ日常生活ニ於テ意識ノ内外カラ無数ノ刺激ニ迫ラル、ソレニ尤スレハ比較ナレルガ、無数ノ刺激カラ必要トモノヲ拮据シテ注意

- イ、刺激が強イト無理ニ注意が引キ付ケラレ、
- ロ、無意注意……！（うっかりくいてゐるトキ）
- ハ、有意注意……（所動的注意）

注意

吾々が注意セサルヘカラサル、日常生活当面ノ要求ヨリ来ルモノアリ、即チ所動注意ナリ、自分ノ方ヨリ注意シテ耳ヲスマシテ聴カントスルモノヲ能動的注意トイフ、

以上ノ二注意ヲ撰取スルコトヲ得ルコレカ一種ノ変リタル意識ノ働キガアルノヲ注意シ撰取シタルモノハ概念印象トシテ表ハルルニ幾多ノ感情カ伴ヒ起リ来ル、

印象、概念、観念ノ知的ヨリ情ニヨリテ来ルモノヲ動機ノ働キニヨリテ起リ来ルモノアリ、コノ中ニ简单ナル場合アリ

一ツノ動機ガ自然ニ撰取決意スルモノアリ、所動ニ起リ、之ガ

順應ニ到レハ所動的デアリ、之ヲ衝動トイフ

能動的ニ来ルモノ

複雑ナルモノアリ

動機ノ第一種ハ

A、慾望ト称スル動機（刺激ヲドウニカシタイ）

B、疑念……（ドウシタラ、ヨイカ）

C、疑問及ビ問題ハ、

種々ナル形ヲ表ハル、マツ三ツノ形トシテ表ハル

疑問

A、それが何んだ、（そいつはなんだ）……本体的疑問

B、それがどうする、……動作的

C、それがどうなのだ、……状态的

A、慾望、B疑念ヲ実践的動機ト称ス、

C、ヲ……理論的動機トイフ、

吾々ハ之レニ順應スル、コレハ専ラ知的活動ニシテ、ソノ次ハ情ヲ、ソノ次ハ意デアル、

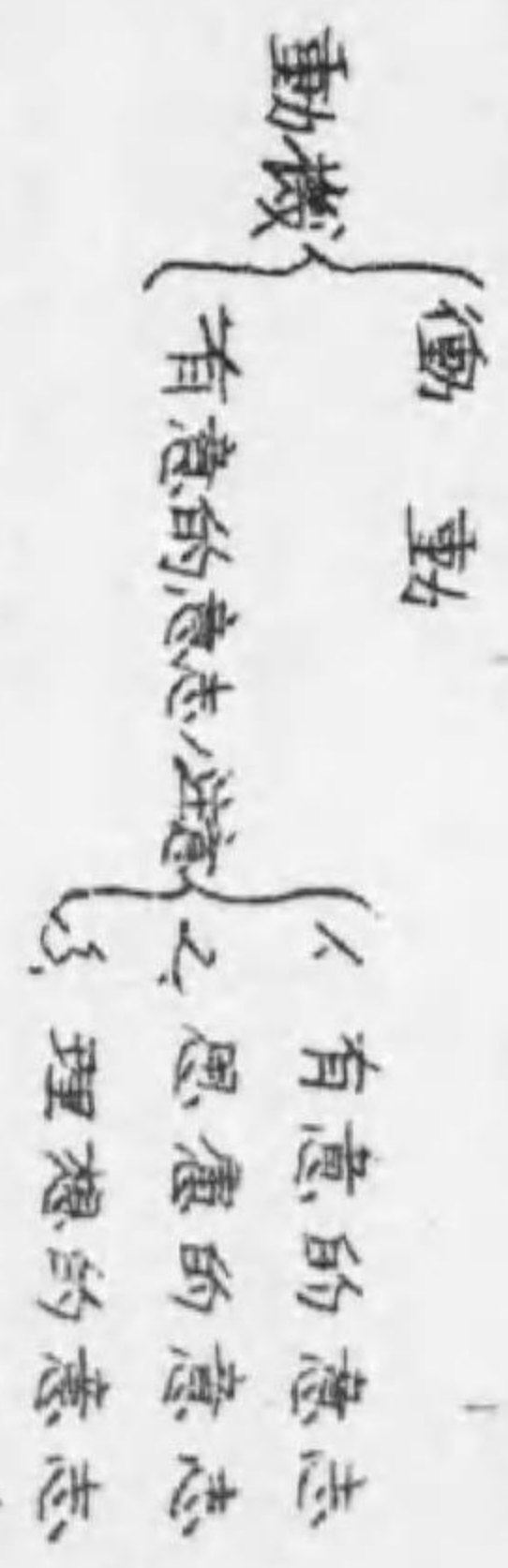
順應ノ方法如何

理論的動機ニ對シテ、即チ慾望疑惑ニ對シテハ、意識内部ノミデ
 應スルモノヲ判断トイフ、
 意識ノ内部ニ判断が出来、言語ノ形ヲ取りシ場合、判断ハ言語ニ
 ハレテクテモ表ハレテモヨイ、或ハ身体ノ運動トシテ表ハレルコ
 レアル、
 言語ニヨリテ與ヘラレタルコトヲ命題ト称ス、手足ノ行動ニヨリ
 六ヘラレタルコトヲ行動ト称ス、
 以テ判断、命題、行動ノ形式ニテ表ハル、働キ其ノモノハ意ノ
 テハナク、智的ノ部分ノ働キテアル、然ラハ動機ノ又一ノ所働
 カテアル、
 判断 ↓ 命題 ↓ 行動
 以テカ複雑ナルシメ、動機ノ競争シテ拱根スルノ力、我々ノ意ノ
 所合デアアル、

ソノ拱根ハ所働カ、能働カテアル、
 動機ヨリ拱根ニ至ル場合ニ於テ、無数ノ階段ガアル、ソノ働キハ
 或ル意味ノ意思ノ働キナリ、

有意的意志

拱根的意志、或ル自由ノ拱根思想、熟慮、
 理想的意志、



拱根サレタル動機ニヨリテ判断、命題、行動ノ順應ニヨリテ来
 意ス、
 判断、命題、行動ノ順應ヲ固執シ、又ハ遂行スル時ニ結果ヲ見
 ルニ多大ノ妨カラスル、

固執 (野性ノ強ク
感心ノ弱ク)

倫理上ノ意志トハ何ゾトイハバ殆ント注意ヨリ固執ト考ヘルナ
ラハ不自由デアル、

故ニ行為ノ決定ヲ指ス、ソレハ思慮的及理想的意志ニヨリテ行
動スルヲイフ、

即チ命題——行動——行為(判断ヲ入レタイ)

思慮的、理想的、判断、命題、行動ニ順應シタモノヲナケレハナ
ラヌ、

意志ソノモノガ自由テナク、意志ノ情趣ノ自由デアル、

身体的ノ動キト共ニ日常生活ノ活動ヲナスカ、人生ノ意義ガアル
ノデアル、

第三章 表出

第一節 表出ノ意義

コレハ内省法ヲ適用シテ研究スル、本章ニテハ主トシテ主觀的ノ
モノヲ取扱フ、即チ意識及ヒ心意ヲ取扱フ、

本章ニ於テハ外察法ヲ用ヒテ研究セントスル範圍ニ干スルモノナ
リ、即チ客觀的ニ取り扱フ動物ヲ生物学者ガ取扱フ如ク研究スル
吾々ノ意識、心意ハ自己ノ心ノ内ニ於テ觀察出来ル、乍然自己ニ於
テハ如何ニシテ意識及ヒ心意ヲ知ルコトが出来ルカ、
吾々ノ内部及ヒ外部ノ感覺ヲ知ルカラ見ル、如何ニシテ表ハルハ
五

カ、如何ナルモノが如何ナル感官ヲ通シテ心意、意識ヲ知ルカラ見
ル、此ノ客観表出ニ干スル問題ヲ表出トイフ、
刺戟か如何ナル官感ヲ通シテ意識、心意ヲ如何ニ表ハスカ、
此ノ表出ノ言葉ハ内部ニ於テ意識、心意が起ルハ過程ニスギヌ、
表出ハ意識、心意ノ原因トイフ、而シ、コレモ十分ニ証明サレヌ、
例ハハ

笑フカラ、オカシイ、 カナシイカラ泣ク、
オカシイカラ、 笑フ、 泣クカラ、カナシイ

(Thomas Pannee)

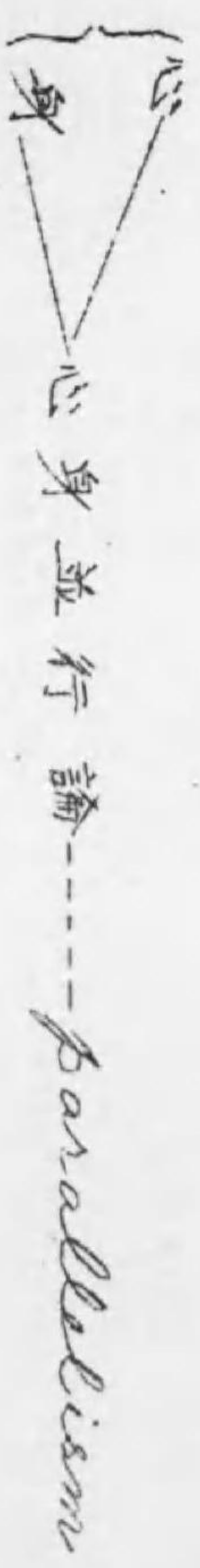
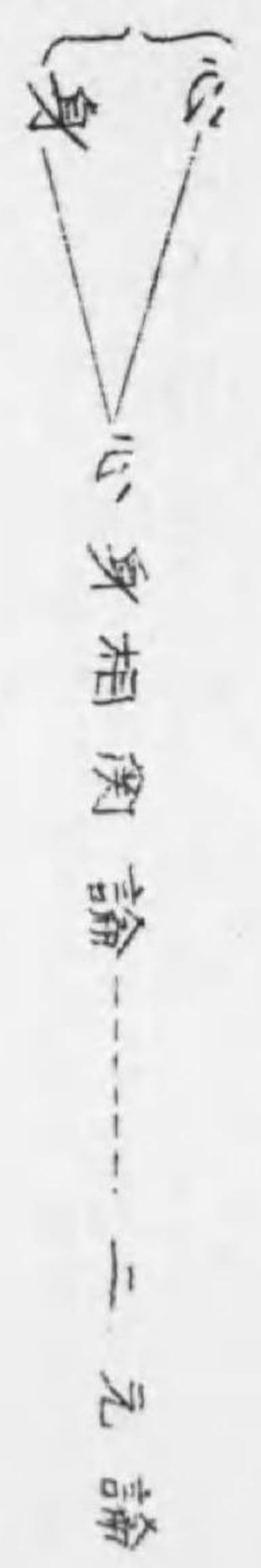
以上ノ学説ハ哲学上、心身相制論トイフ、

Psycho physical interactionism

確立サレヌ、未タ表出ヲ表ハシタモノデナイ、表出ト意識トカ
全然別ノ方面ニ表ハルト心身並行論ナリ、サレド確立サレタモノ
ナナイ、一定ノ意識及ヒ心意トカ身体ト屢々伴ヒ起ル所ノ身体的

化ヲ表出トイフ、

意識ノ出現及ヒ身体ノ変化ノ表ハレナル相関干渉ヲ認ム、



同一母芽者 (拙)



表出ノ研究

意識及ヒ心意ノ表出ト、身体ノ表現ノ變化トニヨリテ研究ス、
意識若クハ心意ニ倣々身体的變化ガアル、伴アル意識ハ如何、
然ラハ意識及ヒ心意ガシバ、身体的ニ變化ヲ起シタカデアル
我等ハ實際上人類ニ意識ヤ心意ガ有ルト、何ヨ基トシテ認識スル
カ、

他人ニ於テノ變化ハ身体ノ表面デ、我々ノ觸覚ヤ、運動感覺及
ヒ顔手足ナルモノ、變化ヲ見タリ、尚イタリシテ見出サントスル
コトデアアル、自分ノ變化モ之レヲ身体表面上ノ表ハレヲ以テス、

他人ヲ觀察スルハ如何

一、直覺說 分析說ト干係アリ

二、類推說

三、模倣說

四、入識說

五、分析說

「直覺說」

直接ニ他人ノ意識、心意ヲ自己ノ意識及ヒ心意ヲ以テ見出ス、
他人ノ人格ノ如キハ直接ズルコトヲ出末ル、乍然他人ノ心意ヲ研
究スル、

学者、シヨパンハウエル、バウルセン

「類推說」

自分ノ心ノ内ニ悲シイコトヲ感シタトキニ、目尻ヲ下ケテ涙ヲナ
ガス、

他人ノシタ類ヲ見テ悲ヲ感じタト自分ノ動作ヲ以テ行ク、

シヨパンハウエル曰ク *Raschke Stone*

奈翁ノエゾフト征伐碑ガアル、象形文字ヲ以テ、希臘文字デア

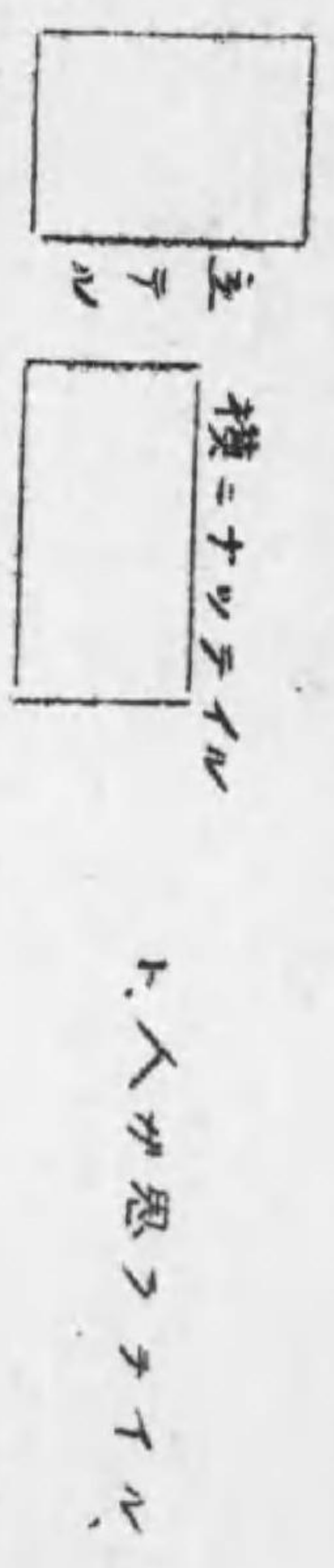
ル、コレヨリシテ種々ナル希臘文字ヲ知ル、(類推ニヨルナリ)
 自分ノ悲シイトキニ鏡ヲ見ナガラ泣ク人ハナイ、故ニ他人ノ
 類ヲ見テ悲シムト類推スル、

「模倣説」

幼紀が子守ニ負ハレテ愉快ニ眠ル、然ルニ兄が泣イテイルトキハ
 弟ハ泣ク、コレハ全ク本能的ニ起ル模倣(imitation)ナリ、コ
 レヨリ他人ノ意識ヲ知ルモノトセリ、
 事実ノ一面ヲ捕ヘタ説明ハ出来ヌ、悲シク感スルハ他人ノ心ノ悲
 シイノか自分ニハ感セラレナイ、
 兄ト弟ノ心持が同一デハナイ、第三者が見テ同一ナト見ルゲケデ
 アル、コレハ自分ノ心持ヲノミデアル、
 他人トイフ色合ガ、見出サレヌ、

「入識説」

*Stimulating schematic
 heads Japsse*



他人ノ表出ニ寫シ入レル、他人ノ身体的変化ヲ意識ノ表出トイフ、
 故ニ他人ノ変化デナクテ、自分ノ変化デアル、

Solipsism (孤立論) (独立論)

他人ノ変化ハ自分ノ変化デアル、アイツハ増イナトイフノハ、他
 人ヲ自分ガ作ツテ、自分ノ影ヲ寫シテイルノデアアル、
 自他ノ區別ハナイ、直接ノ経験ニヨツテ自他ノ別ナキモノトスル、
 目ヲ閉シテ机ヲ押スト、或ノ経験スルモノト、机ト手トノ間ニアル
 ノカ、目ヲ開イテ手ヲ机ヲ押シテイルト認識スル、客観的デモ、主
 観的

衝動

ハ、ソレハ異リテコレニ動機が唯一ツ加ハリテ運動スルナリ、
子供が美味ノモノヲ見ルト、直チニ予ニ箸ヲトリテ食スルニ
至ルが如シ、

單一反應

單一反應ニ要スル時間ヲ單一反應時ト称ス、(唯一ツノ動機ニ運
動ヲ起スヲ普通トス、

複雑反應

複雑反應トハ多クノ動機アリテ、ソノ中ノ何カラ致ル理由ヲ撰取
シテ運動スルニ要スル時間ヲ複雑反應時ト称ス、

單一反應時

6.1000 時

コノ変化ヲ發達ト称ス

○發達ハ遺傳、學習個人ノ努力ニヨル、

a. 遺傳ニヨル發達

生理、本能

b. 學習ニヨル發達

習慣、風習

c. 努力ニヨル發達

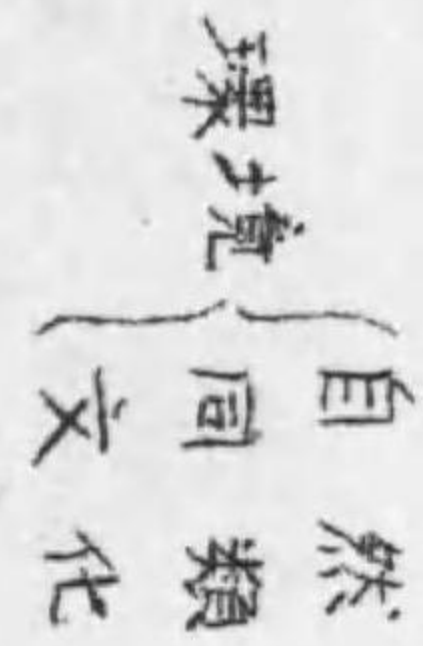
意志、試行

而シテ致ル生物カ如何ナル階級アルヤトイハハ、生理ト試行トノ
距離ノ長短ニヨル、

原生動物ハ生理ヨリ試行ニ至リ幾度カ失敗シテ遂ニ成功スルナリ

生理本能ハ資本ニシテ、習慣學習ハ社会ヨリ得タル財産ニシテ、
之レヲ以テ外界ニ順応セントシテ成功セサレハ意志ニヨリテナス、

斯クシテヨイノデアアルガ、意志が助ケテモ前途ノ不明ナルトキハ
 試行ヲナス、斯クノ如キトキハ人ハ原生動物トナリテ伸カ縮カニ十
 ル、此ノトキニハ渾身ノ勇ヲ出シテ行フ、
 多クノトコロハ三分ノ失敗ヲナス、コレヲ恢復セントシテ努力ス
 ルナリ、之レ人生ナリ、
 人間ハ豚ルトキハ女ヨリ男、或ハ幼児小人成人等ニナス、斯ク表
 ハレルノデアアル、
 斯ク発達スルトコロノ人間ハ外界トイフモノ即チ刺戟ニ待ツトコ
 ロ大ナリ、コノ刺戟ハソノ環境ナリ、



コノ刺戟ニヨリ発達シ、元来環境ノ影響ハ発達ノ上ニ変化ヲ来ス
 其ノ発達ヨリ来ルモノヲ何性トイフ、何性ガ全体トシテ有スルヲ何

性トハイフナリ、

社會

何性カ集マリ働キカケタリ、働イタリスルヲ社會トイフ、社會ニ
 亦社會意識、心意、表出ヲ有スルナリ、コレガ発達シテ文化藝術
 トシテ表ハル、

人格

斯ル社會ノ一員トシテ活動スル意識、主眼ヲ有スルモノヲ人格者
 トイフ、
 コノ人格者トハ社會ノ原因タル價値アリト認めラレタルナリ。



左側大脳ヲ縦断セル面

- A ハ運動中枢
- B ハ解網
- C ハ視覚
- D ハ聴覚
- E ハ味、嗅覚

頭形ノ腦ノ外形トハ骨相學ノ主張通りデナイ、恐ラク意識、心意
 表出ハ変化スヘトモ、コレニ及対ナルコトアリ、

コレハ音ニ對スル反応-----22000-----22250
 光 -----1800-----2900
 敏 -----1050-----2100
 故ニ衝動ニヨル運動マデニ至ル時間ハ、コレヲノ數ノ中間ヲ取
 ナリ、

複雑反應時

ハ、動機ヲヨク認識シテ行動スル時間ハ五〇〇ヲ増ス
 ヨク動機ヲ辨別スル場合ハ500-----1000ヲ単一反応時間
 ニカコフ、
 動機ニツクリテ模範スル時ハ600-----4000ヲ加フ
 聯想ニヨル場合ハ-----4000-----10000ヲ加フ

複雑反應時	S, R, T, +	認識	500
		辨別	500-----1000

機 器 考 慮 4000—10000 枚入

21

コレハ器械ニヨリテ検査ス

斯カルモノヲ如何ニ外察スルカヨキカ、

大伴ヨリイヘハ強サ、速サ、継続的程度、精密、確實ヲ加ハテ

運動ヲ知ル方法ハ頭在的運動ヲ知ル方法ナリ、

- 強 度 ----- 握力 ----- 握力
- 速 度 ----- 指ニテタタ、カク速度
- 精 度 ----- 指ノ動カスノコトノ精確度
- 精 確 度 ----- 一定ノ先ヲ針ノ如キモノヲミシテ精密ノ度合

「能 率」

頭在的運動ガ作業ノ形ヲ取リタルトキ、ソノ目的ヲ果ス程度ヲ能カトイフ、

能率増進ハコレヲ研究シテ質、量的ニ善良ナラシムルナリ

行動検査 (舉措検査)

要スルニ動作ナルモノハ斯クノ如シ、コレニ吾ノ何別智能、一般知能ガ如何ニ表ハレルカ、又頭在運動ヲ通シテ一般知能、何別知能ノ表ハレ方ヲ研究スルヲ行動検査、舉措検査ト称ス、

行動ソノモノハ知的活動デアル、原因ハ恣的デアル、行動ヲ精細ニ考ヘル、

Performance Test

Begin A / Tom board (型板)ハ各学生ノ児童ニ賣ク
用ヒラル、即チ板中ニアテハメルデアル、



板及ビ紙ヲ切りテ、ソノ切りタルモノヲ速クニ置キテ、アテハメサマルデアル、
時間ヲ見ル、失敗回数

21

Pictorial Completion (繪劃完成検査)



他ノ繪ヲ置イテ、適當十繪ヲ組立テサセルノテ
アル、

「ツクス」氏立方体検査 *Cube Test* 五何ヲ以テス
一何ヲ以テ打ツ、ソレヲ覺エシムル、

「トウ」氏「トウ」氏「トウ」氏「トウ」氏「トウ」氏
ウタヌカ如キ、

行動検査ハ知識ノミヲハナイ、挙動ヲ以テ知り、検査セントス
言語対言語、言語対行動ハ不都合ト云フ、併シ然ラス、手足ナル
行動ト文字及ヒ言葉ハ意的活動ヲ以テ標準トシタルモノト思フ、
打ツノト馬鹿野郎トイフノトハ精神的デハ同シテアル、

打撃ハ暴力ナリト多トモ、言語及ヒ文字テストノコトニ関シ
テ同一ナリ、即チ最近ノ思想尙頭コレナリ、

「表情」

表情ハ大抵情的活動ニ随伴シテ起ル、之レハ以下四ツノ形式ニテ
表出ス、

- 一、顔面変化
 - 二、身振
 - 三、聲
 - 四、体液分泌
- 斯クノ如キ表情ノ意識、心意ニ干スルモノ

自然的表情

- 一、反射的表情

D. 体液分泌

- 一、冷汗
- 二、唾液
- 三、口腔液
- 四、涙
- 五、乳汁

××

言語

言語方面ハ詳シク話スト甚ク面白シ

先ツ語ノ心理學的ノ何カ

我々ノ知覚ハ大体、純粹知覚、混成知覚、記號知覚ト大別スルコトカ出来ル、

純粹知覚表象

全ク感覺ノ結合、即チ印象ヨリ結合セルナリ、

混成知覚表象

印象ト觀念ノ結合セル代表的ノモノナリ、

例ハハ、



コレヲ見レハ黑板ニ白粉ノ付ケルヲ見ル、如何ナルモノナルカラ知ラス、コレ白墨ノ感覺而カモ純粹ナルモノナリ、(純粹印象ノミナリ)



トコロガ之レヲ顛倒スレハ、文字ナルヲ思フニ至ル、コレハ印象ト文字トイフ觀念ヨリ成ル

更ニコレニ注意スルトキハ、コノ印象ヲ記號(符号、象徴)ト意味(日、火、排)ヲ付ス、之ヲ知覚ノ上デ記号知覚

七八

ト称ス、即チ
記号トシテハ印象ヲ用ヒ、意味トシテハ觀念ヲ用フ、

觀念ハ如何ナル内容カ

スヘテノ事物、事件、思想ヲ含ム

言語ノ印象的方面ヨリ如何ニ分類スルコトが出来ルカ、

一、身振言語 象徴言語

二、文字言語 絵画言語

三、音声言語

詳シクイヘハ此ノ中間ナルモノアリ、例ヘハ、身振言語、文字言語ノ中間タル象徴言語ト称スルモノアリ、或ハ絵画言語ノ如シ、此レノ研究ハ言語學ニテナスヲ可トス

言語

一、知覚

純粹知覚 印象
混成知覚 印象+觀念
記号知覚

二、觀念ノ内容 事物、事件、思想

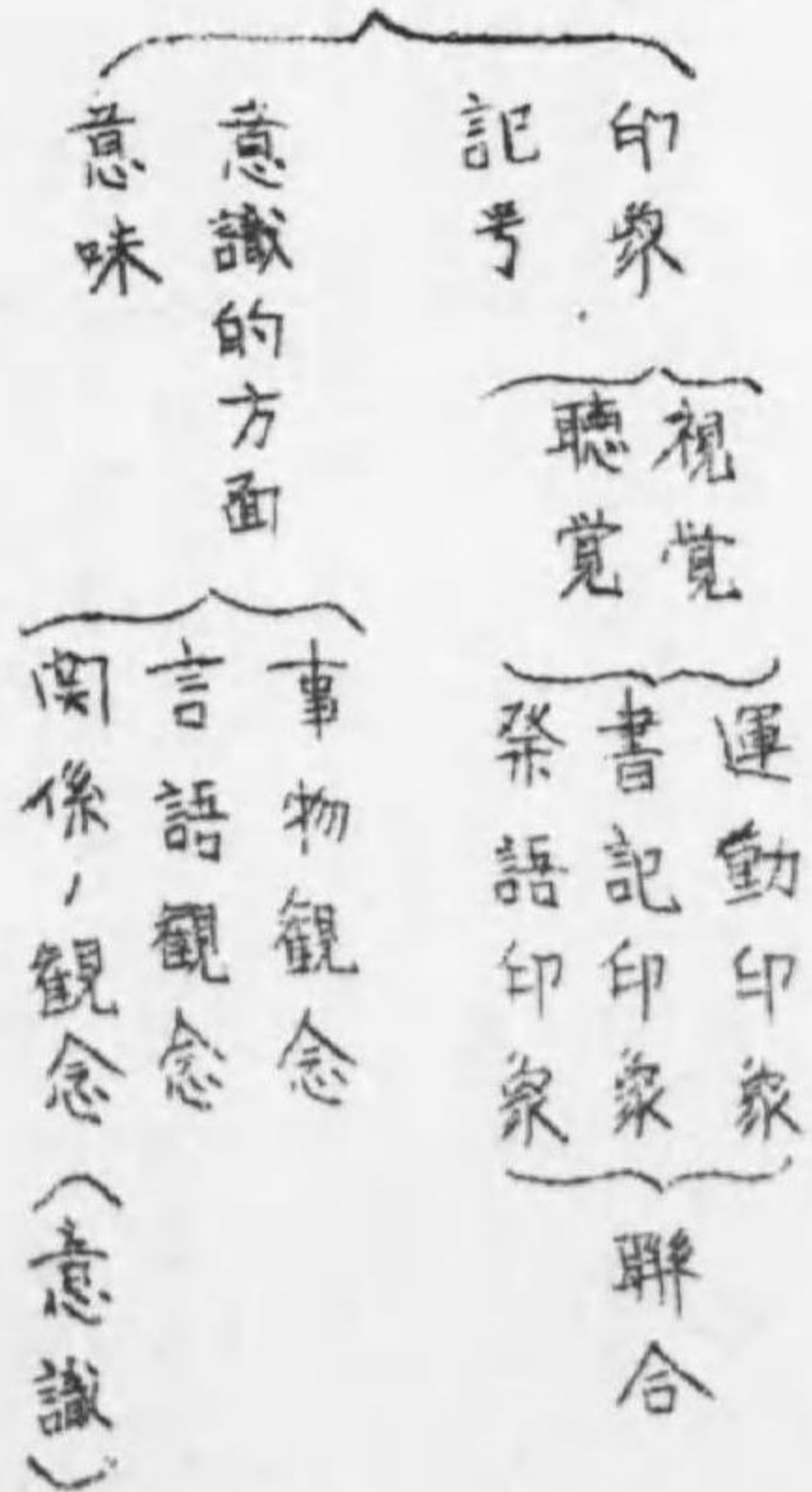
一、身振言語 指示身振 直写身振
描写身振 假写身振
符号身振

二、音声言語 指示音声 直接模倣
模倣音声 間接模倣
符牒音声

三、言語ノ印象方面

三、文字言語 象形文字 〇、夕
符号文字 一、二、三
音声文字 A、B、ア、イ、ハ、オ

四、言語ノ要素

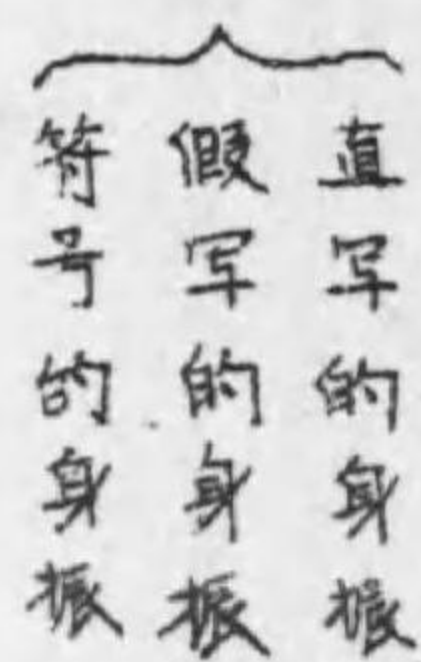


- 五、名辭 言語觀念表出ノ形ヲ取レハ
- 六、命題 名辭 + 名辭
- 七、連辭 命題 + 命題

身振言語

a. 指示身振

乙、描寫身振



a. 指示身振

事物ヲ直接ニ指スナリ、何カノ語ノトキニ指シ話ヲ附スレハ、明
 カニ判カル、
 又指示ニヨリテ色々ノ便利アリ

直寫的身振

例へハ、



「money」ヲ意味スルガ如シ

假寫的身振

假リノ其ノ物ヲ寫ス、

西洋ニテハ啞者ノ男ハ、帽ヲ取ルマネラスル

女ハ、乳ヲ手デ抑ヘル

斯クシテ男女ヲ表ハス、

符號的身振

西洋ノ啞者ハ其ヲ意味スルニ口ヨリ指ヲ拵ニ出シ、虚ヲスルニ口ヨリ右ニ手ヲノバス、

啞者同志ノ符号、蓋シ人間ノ根本的通有のナルモノナリ、

音聲言語

三、音聲身振

a、指示音聲

b、模倣音聲 一、直接模倣 二、間接模倣

c、符號音聲

a、指示音聲

アソコ、コ、ソコ、アナタ、ワタシ、ノ如キナリ
あそこ、この三ハ場所、方向ヲ指スニモ、
皆指示スル音聲ナリ、

人ニ対シテモ指示スルニ由ル。あれ、そなた、こなた等アリ

ア、ソ、コ、ナレ、ナンジ、カレ、ノ如シ

直接模倣音声

直接模倣
間接模倣

直接模倣

カタ、コッ、トイフハ直接模倣ナリ、子供ノ、電車ノ音ニ
ヨリ、チン、トイハハ電車ナルガ如シ、

コレ日本語ノ語源ヲ探クレハ、直接模倣ヨリ来ルモノ多シ、
きりぎりす、鳴声キリキリ、トイフ、
かけ(雞) カケトウエタリ

間接模倣

決シテ音がシナイノニ音ノアル如クミラル、

電ノ光ガ、ピカ

ピリ、スル、ト調節ニフレタル如ク思フ、

千ク、イタイ、痛イトキニ、千ク、ト音ヲ立テナイ、

ポン、スル、ポン、ト音ヲ立テス、

スラ、教師ハ、スラ、音ハ立テナイ、

之レ等ノ如シ

符牒音声

何等以上ニ千係ナク、符牒ニヨリテ知ラシムルモノナリ、

鳥ト山ト川トノ如キハ、今ハ符牒音声ニ近シ、

モトハ大イニ意義アリシナリ

文字

象徴言語ノ祭連ニヨリテ作ラレタルモノナリ

例ハハ、

大黒様ノ木像ヲシテ福ノ神トセル、ウチデノ小槌ヲ作リテ
實槌トセルカ如シ、

武蔵野ニ石神井村アリ、コノ石神井ハ地面ヲ掘リテ井戸ヲ作
リタリ、ソノトキ石神が出ダ、今ハ田圃中ニ祠ヲ建テ、居ル

之レ何ナルカハ明カナラス、杵トカ何トカイフ、
コレハ古代ノ人ノ神トアガメタモノデアル故ニ、コレコノ村

ノ名ヲ石神井村ト称セシ所以ナリ、コレアル意味ヲ舍メルナ
リキ、

即チコノ石象徴ガ言語ナリ、

繪畫言語

繪画ニヨリ文字タルモノアリ

象形文字

繪画文字ノ祭連セルモノナリ



日



月

六書

象形文字ヨリ色々ト変化シ来レルナリ、

文字ノ分類

象形文字
符号文字
音声文字

符号文字

例ハハ、
ハハハハ、
ハハハハハハ

之レハ祭連セル例ニ用フ、近代學術ハ符号文字ノ論理的祭連ニ
ヨリ感ニナレリ、知的ノ例ヲ表ハスニ遊シ、感情意志ヲ表ハスコ
ト出来ス、即チ我ノ精神物質界ノ両方面ヲ表ハスコトが出来サル

ハ遺憾ナリ、
感情ハ符号ニ徴特ク有スレトモ、音声文字ニ結合シテ、何カ
落シタル感アリ、
ローマ字論者ハ一概ニ漢字ヲ排スルハ大ナル誤リナリ、
西洋ノ数字ハ知的活動ノ一面ヲ示スモノニテ、精神特ニ感情方面
ヲ表ハスニハ甚タ困難ナルコトナリ、

音聲文字

a. b. c. d. e. f. g. h. i. j. k. l. m. n. o. p. q. r. s. t. u. v. w. x. y. z.

新ルモノガ結合シテ韻文、散文カ、或ハ演説、著述等ガ出来ル
ノデアル、之レヲ更ニ賓辞、主辞トナレルナリ、

之レヲ用ヒテ、我々ハ何ヲ表ハスカ、

言語ノニツノ要素

即チ一定ノ運動感覺

ノ感覺、言語ノ感覺カ普通ノ感官ヲ有スルモノニハ、常ニソ
レノ一定ノ視聽覺ト結ビ付ク、即チ此等ノニツノ系統ハ之レカタ
メ固キ連合ガ出来上ガツテイル、
身振リスルトキハ、眼ニ映ツテ視覺ト結ビ付ク、然ソ斯ル言語ノ
表出的方面ト、

運動印象

印象

視覚

印象

言語印象

聯合

ト言語ノ意識的方面ト、即チ意味、詳シク云ヘハ

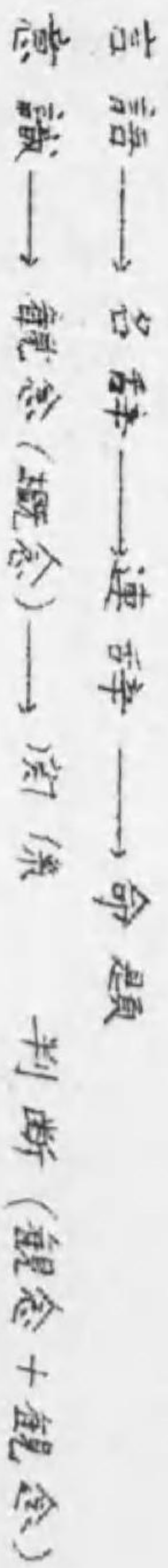
事物觀念

言語觀念

(關係)ノ觀念(意識)

トガアルナリ

言語觀念カ表出(文字言語ノ形ヲ取レハ)スレハ名辞トナル、
名辞ト名辞トカ結合シタル干係ヲ明カニスルモノヲ連辞トス、



故ニ言語ノ意味上ヨリイハル判断ノ表現、進ンテ知的活動ノ表現ナリ、

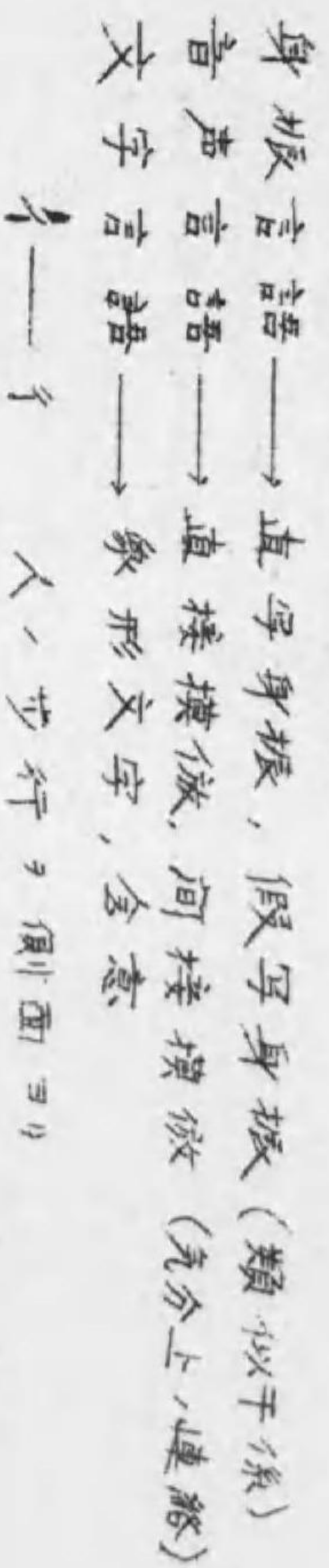
更ニ複雑トナレハ、判断ト判断ノ結合ヲ推理トイヒ、推理ノ言語ニ表

トコロカ此ノ表出的方面ト意識的方面
 ニハ少シモ干係アルトハ思ハレス
 如何シテ此ノ二ツニ干係シテ言語カ成立セルカ、記号ト記号セ
 ラレタルモノトハ、ドウシテコノ干係ガ出来タカ、此ノ大切ト結合記号カ如何ニシテ社会ニ通シタルカ、

結論ヲ先ニスル、

屢ニ接近シテ経験スルコトニヨリテ、即チ記号ト意味トノ間ニ、
 類似ノ干係ハナクトモ、密接ト結合ガ成立スルノデアル、此ノ結合
 ノ成立スル過程ヲ学習トイフ、
 Learning
 モトヨリ記号ト意味トノ間ニ多少ノ聯絡ノアルモノガアル、ソレ
 ハ此ノ前、記号ノ方面カラ言語ノ種類ヲ述ハタトキ明カナリ、

グロントノ分類法



カ、ル干係ハ学習ニヨリ結合ガ成立スル、故ニ両要素ノ結合ハ主
 トシテ反覆練習ノ経験ニヨリテ成立ス、ソノ干係ハ近頃教育界ニ流

行スルトコロノ

精神検査

Mental Test 中ノ置換法ナリ

(Substitution)

今行ハル、置換法ハ三種アリテ

1. Symbol - direct
2. Direct - Symbol
3. Symbol - Symbol

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	2	3	4	5	6	7	8	9

Symbol
digit
記号
意味

コレニヨリテ学習能力 (Learning Capacity) ナ知ル、
ドレダケ早ク、確定ニ聯合セルカラ知ル



ハタノ記号ニヨリテ旗ノ
意味ヲ知ルナリ

言語中記号ト意味トノ間ニ接近ノ干係ガ、當初カラアルモノハ
指示身振ナリ、

然ルニ此ノ身振、音声、文字ノ何レヲ向ハス、符牒ハモトヨリ
音声文字ハ全然記号ト意味トノ干係ニ意味ナカリキ、

符牒モ音声文字ト意味トヲ接近セシメテ、妥、列ヘテオクトイ
フ人為的方法ニヨリテ学習トイフコトが出来、コ、ニ記号ト意味
トカ成立シタモノデナケレバナラン、

学習ニヨリ

言語ノ飯納ノ側ト意味ノ側トガ學習ニヨリテ結合スル狀態ハ兒童
言語ノ發達ニ徴シテ見ルニ、

兒童ノ自然的喃語ガ表ハレルト直クニ、大人ノ干涉ヲウケテ其ノ
トスガ俚ニ十ツテヤフ、大人ガ先ツコレヲ聞イテ自然ノ發音ニ類ス
ルモノヲ捕ヘ、ソノ形ニ連絡シテ教ヘル、次ニ大人ガ事物ノ現存ス
ルトコロデ、ソノ語ヲ反覆シテ聞カセ、ソノ意味ヲ附セテヤル、

換言スレハ一定ノ

又ハ并スルトキハ兒童ハ、ソノ子ト

一緒ニ知覚シタルコトモアリ、人又ハ物ノ印象(觀念)ヲ西生サセ
ル、即チ語ヲ事物ノ飯納トシテ經驗サセル、又ソノ逆モ出來ルヤウ
ニナル、即チ事物ヲ見タリ、觸レタリ、欲求シタリスルトキハ、ソ
ノ品物ト干係シ、且ツ自分ノヨク知レル語ノ觀念ヲ再生サセル、ソ
レカラ兒童ハ大人ノ語ヲ模倣的ニ模倣シタリ、或ハ新語ヲ作ル、
兒童ノ語ノ意味ハ多クハ周囲トチガツテイル、模倣スルコトノ出
未夕語ヲコレト干係ナキ独立ノモノニ適用スルガ、模倣ハソノ冥想
像ナリ、加之人々各々、ソノ興味ト經驗トヲ異ニスルカ故ニ、永ク社

会的交際ヲシテイル間ニ、自分ノ言語ノ用法ヲ訂正スルコトヲ覺エ
ナルベク一般ト一致スルコトヲ試ミル、然シ一致ハ必シモ完全デハ
ナイ、

各人ノ言語ハ、ソノ語ヤ声ニ於テモ、ソノ意味又ハソノ用法ニ於
モ特有性ヲ帶フルモノデアル、ニシテ全く同一ナ言語ハ

ナイ、大体ニ於テ一致シテイル個人的言語ノ多数ガアルノミデア
ルソレバカリデナク言語ハ、ソノ言葉モ形モソノ意味モ、絶ヘス轉
化シテ止マサルモノナリ、即チ言語ハ生命ヲ有ス、カクシテ独立セ
ル言語ハ色々ナ方面ヨリ己人の生活ニ影響ヲ及ホスナリ、

先ツ言語ハ我々意志疏通ノ具トシテ社会生活ニ重要ナモノデア
ルガ、ソレハサテオイト何人生活ニ美妙ノ意味ヲ有ス、言語ハ徽象的
作用ヲ出來シタガツテ高キトコロマテノボラセル、

換言スレハ言語アルタメニ我々ハ思考スルコトガ出來、學問ガ成
立スルモノデアルトイッテ過言デハアルマイ、

又直観、思想、感情界ニ与ハラレタルモノヲバ悉ク分解シテ最終

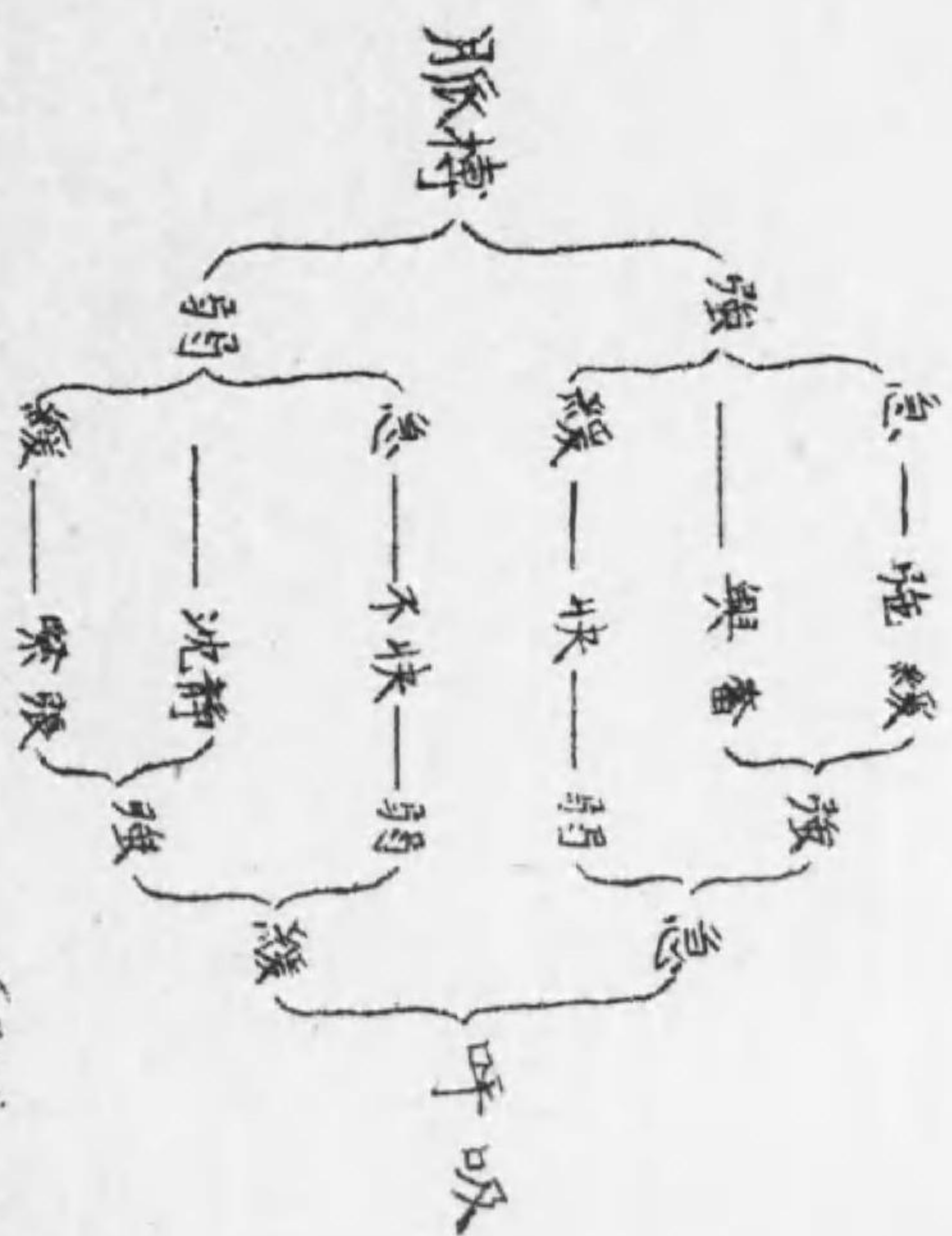
ノ要素ニ至ラシク、次テ之レヲ類似ニ結合シテ新ナル態度ヲ取ラ
 ヲル抽象ノ上昇トイフコトハ、思考ノ力カ事物ヲ支配スル法則ヲ
 見スル点ニ於テ上昇シ(第一ニ)、第二ニ高イ抽象トイフコトハ、
 ノ表象範囲ガ一層廣クナルコトデアル、尚ホ言語ハ表象活動ノ轉變
 不極ナルヲ放済スル、即チ字ト字ト表ハセル語ニ定義ヲ与ヘテ、
 其ノ意味ヲ確定シ、色々動搖スル不確定ナル表象ノ作用ヲバ、概念
 的思考ニ堪ヘル様ニスルノハ正ニ言語ノ作用デアル、
 斯様ニ記デアルカラ、吾々ハ言語ノ表現シタルモノヲ通シテ、
 ノ表現者ノ智能及ヒ知識ノ状況ヲ察知スルニ難カラス、
 此ノ項ノ心理学者達ガ所謂言語法トイフモノヲ用ヒテ、人々ノ知
 能及知識ヲ検査シヤウト試ミルハ之レガタメナリ、
 表現サレタ言語ヲ通シテ表現者ノ性得的ナル知的素質ヲ検出セン
 トスルモノヲ知能検査ト名ツケ *Intelligence test*、生後ノ教
 育ノ效果ノ程度ヲ検定セントスルモノヲ *Information test*
 ト称ス、

知識検査ハ教育測定ト名ツケ、社会ノ各方面ニ於テ活用サレテイ
 ル、

第三節 生理的表出及ヒ解剖的

表號

コレマテ述ヘタルコトハ身体ノ運動ナトヲ通シテ極メテ明瞭ニ、
 色々ナ心的現象ト相伴ヒテ変化スルモノデアッタノデアアルガ、コレ
 カラ述ヘルトコロノモノハ、コレマテノモノニ比ベルト余程細心ノ
 注意又実験的ノ方法トヲ用ユルニ非サレハ、心的現象ノ随伴ナルモ
 ノテアルトイフコトヲ明カニスルコト困難ナル性質ノモノナリ、
 コレマテ述ヘタル行動ハ意的ノ表出ト考ヘ、表情ハ情的活動ノ表
 出トシ、言語ハ意思的活動ノ表出ト見ルコトガ出来ルガ、コレカラ
 述ヘル表出表号ハ格別ニトイフニキ介科、分担ノ著シキコト毎キ



(Wundt = ヨル)

尚ホ脈搏ヲ呼吸ノ変化ハ、ソノ他ノ知的意的ノ活動ニ伴ヒテモ、色々変化ス

同様ニ腺ノ分泌ト消化ノ状況デアルトカイフヤウナモノニモ、情的活動ハモトヨリ知的、意的ノ活動モアルガ、今ハ一々述ヘズ。

第四節 解剖的表痴

コレマデ述ベダ行動表出、言語及生理的表出ハ皆動的ナモノテ何レモ心的生活ノ変化ニ伴ヒテ変化スルモノトサレテラル、ソレ故コレハ、ロイフエヤノ言葉ダイハハ機能の十心意ノ標識デアアルガ、コハ、解剖的表号トイフノハ心意ノ構造の十標識ノ重要ナ部分ヲサシテイルノデアアル、コノ部分ハ通常靜的ナ身体ヲ解剖シテ始メテ見ルコトノ出来ルモノデアアル、然シナガラソノ部分ヲ特説スルニ先タキテ構造の標識一般ノ表出ニ於ケル干係及ヒ解剖的表号ヲ解剖スルマテモナク、我々ニ見エテイルトコロノ外部的ナ標号トノ干係ヲ一括表示シテ置カウト思フ。

顔形ノ変化ト性格トノ干係ニソノ人ノ運命等ニツイテ論スルト
コロノ人相学ナルモノガアルノテアルガ、コレハ心理学的ニ研究ヲ
ス、ムレハ将来望ミガアル様ニモ思ヘルガ、古来ノ觀相ニヨリテ
論談セラレテイルトコロハ、殆ント今日ノ科学トハ没交渉ナノデア
ル。

ソノ他手相ノ研究ナルモノアリ、續テハ字相ナル研究物ガアル、
手相モ飯納的ニ、コレハ女ノ手デアル、コレハ男ノ手デアル、コレ
ハ貴族ノ手デアル、コレハ労働者ノ手デアルトイフ程度ノ判断ハ誤
ラス、スルコトハ出来ヨイケレトモ、指紋ノ形ニヨリテ色々ノ性癖ヲ
判断スルカ如キハ德漸ノコトデアルトイハナケレハナラナイ、
然シ、ソレハ指紋ガ何人ノニ特有ナルモノデアルトイフ事トハ
無干係デアル、

西洋ニテハ之レヲグラフラホロニ

ト云フ、コレハ余

程研究ガ進メラレタノデ、此ノ研究ニハ心理的ニ興味アルモノナル
ガ、コレハ言語行動ノ所産トシテ見ルヘキモノナリ、ソノ他身体ノ
量的研究ノ方面ハ英吉利ノ、フランシス、ゴルデン *Francis Galton*
Galton 以来ソノ一派ノ、バイラミトリー (生体測定学) ノ仲間ヤ、
人類学測定ノ学者ニヨリテ色々ノ研究ヲ進メラレテ未タノデアルカ
今日デハ此ノ方面ニハ人体測定学ト称スル研究カ或ニナツテ未テ、
コノ方面カラハ心理学ニ対シテハ、多大ノ貢献ヲシテイルノデアル
併シナガラ之レハ何レモ心理学外ノ特別ノ研究ト見ルヘキモノデア
ルカラシテコノ概論ハコノ位デ止メテオク、

斯ル訳デアアルカラ表号ノ研究上最モ主要ナル心理学的緣由ヲ有ス
ルモノハ内構的ナルモノデアル、
内構ハ即チ解剖シテ見テ始メテ我々ニ明瞭トナル心意ノ表号デア
ツテ、コレハ大体感官脳神経系統筋肉ノ三部割ニ分ケルコトガ出来ル
併シナガラ此等トテモノノ自体ハ解剖学及ヒ生理学ニ於テ説明ス
ヘキモノデ、心理学ハ單ニソレヲ諸科学ノ研究ノ結果ト照シ合シテ

理由ニ得ヘキ知識ヲ利用スルニ明キサルナリ

内 構

1. 感 官

- 2. 外部 感 官 眼、耳、鼻、舌、皮膚
- 3. 中部 感 官 関節、筋、腱、三半規管
- 4. 内部 感 官 消化器、内側等

2. 交 官

- a. 感 覚 神 經 (内向性神經)
- b. 中 樞 (大脳、小脳、脊髄延髄)
- c. 運 動 神 經 (外向性神經)

3. 動 官

- a. 骨 格
- b. 筋 肉

斯ク分類が出来ル、此等ノモノガ存在サルコトハ意識ヤ心意ノ活
 動ヤルヲ標識スルナリ、

生理的心理学ナルモノガ、コレノ導者テハナイガ、次^{ヤウ+}大過程ヲ
 試ミ此レヲ人々ノ主張スルトコロニヨルト、外界ヨリ刺激ハ感官
 ガ之レヲ受け入レ大脳ノ皮質ニ傳ヘル(上部ハ灰色、内部ハ白色ナ
 リ)、斯クスト各種ノ中枢ヤ聯合纖維統覚中枢ナド、杯スルトコ
 アリテ色々想像、記憶、感情ナドヲナス

コレヲノモノガコレ方面ヲカヘテ運動中枢ニ移リ、ソレカラ運
 動神経ヲ通ツテ筋肉ニ走り再び外界ニ出テ行クノデアル。



感 覚 運 動 廻 線
 Sensual-motor
 circuit

廻線セルガ故ニ感覺廻線ト称セリ、シカシ斯ル干係ハ充分ニ証明
サレタモノデハナイ、

如何ナル感覺カドノ部分ニ起レハ心ナルモノガ生スルカトイ
フコトハ証明セス、

「注意」 大脳ノ皮質ニハ各種ノ中枢（感覺運動）ガアルカ、

ソノコトハ注意スヘキナリ、



左側大脳ノ内面

大正十三年六月二十二日印刷
大正十三年六月十五日発行 (非賣品)

東京市本郷区本郷五ノ一五
編輯兼 發行者 百瀬清一

東京市本郷区本郷五ノ一五
印刷所 文精社

306
303

終

